第３章　櫻井家「召抱人」の構成

―『明治弐巳十月　召抱人別書出帳』（櫻井家文書）の分析―

鳥谷 智文

はじめに

本稿は、明治初年における鉄師召し抱えの労働者の様相を示すものである。

鉄山労働者の特徴について、古くは小野武夫氏が、山内労働者の隷属性・閉鎖性を示している[1]。尾高邦雄氏は、山内労働者を「封鎖的集団」ととらえ、山内と地下の通婚は、時代を経るにつれ行われたことを指摘された[2]。庄司久孝氏も同様の見解を示している[3]。向井義郎氏は、山内労働者を近世前期においては借金奴隷化していると指摘された[4]。

また、武井博明氏は、山内（＝鉄山労働者）の形態について、近世中期は技術労働者（村下・大工など）と非技術労働者（番子・吹差など）との身分的差別があったとし、近世後期より生産力の拡大を背景に非技術労働者について周辺農村からの雇用が見られるようになり、山内も技術労働者と非技術労働者が等質化していくと指摘された[5]。

山内の人口移動については、早くは民俗学の立場から石塚尊俊氏が、明治 18（1885）年の『菅谷鑪戸籍帳』の分析より、菅谷鑪山内労働者においては他山内や他村からの労働者流入を明らかにしている[6]。

その後、保坂　智氏[7]、荻慎一郎氏[8]、山﨑一郎氏[9]、徳安浩明氏[10]等は、山内の隷属性・閉鎖性には疑問の余地があり、山内と地下には一定の人的交流があることを指摘した[11]。

山内の人的交流については、拙稿「大吉鈩の変遷と山内人口の様相」[12]において、天保期の新鈩普請・操業における労働者は、近隣の村々から 11～30 歳の独身男性を多く雇用しており、近世末期の鈩に従事する労働者では鉄方宗門付の労働者の他に近隣の村方宗門付の者も多数存在することを示した。

相良英輔氏も櫻井家の山内について近世後期からの鉄山経営拡大により山内が拡大し、労働者が近隣の村々から多数雇用されたと指摘している[13]。

以上、鉄山労働者については、多々論考があるが、櫻井家の明治初期における鉄山労働者の分析については、相良英輔氏の指摘があるのみである。本稿で取り扱う『明治弐巳十月　召抱人別書出帳』（櫻井家文書）（図１参照）は、相良氏が取り扱った「家元人別書出」（明治４（1871）年と推定、櫻井家文書）[14]よりも情報量が豊富であり、労働者の職掌に焦点をあてることが可能である。

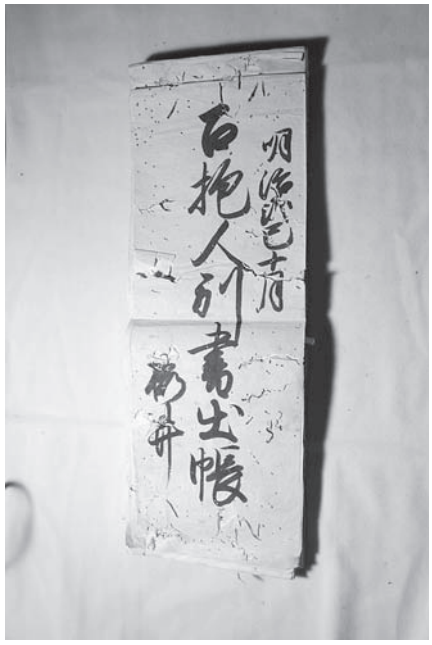

図１『召抱人別書出帳』
（櫻井家文書）

拙稿では、大吉鑪・八代谷鑪の山内労働者の様相を分析したが、櫻井家全体の雇用労働者については未だ取り扱っていない。

武井氏、相良氏、拙稿から、鉄山経営の拡大により鉄山労働者を近隣の村々から雇用し、山内を拡大していくことが指摘されているが、本稿では近世後期から成長、発展をした櫻井家鑪・鍛冶屋の「召抱人」の家族構成、就労状況等について詳細な分析を加え、その特徴を示すものである。

第１節　櫻井家「召抱人」の概要

第１項　櫻井家操業鑪・鍛冶屋

明治初年の櫻井家操業鑪・鍛冶屋は表１に示した。櫻井家が経営する鑪は宇根鑪・槙原鑪、大鍛冶屋は本家に隣接して内谷鍛冶屋２棟[15]、奥内谷鍛冶屋、木地谷鍛冶屋であった。また、櫻井家と田部家が共同で経営している八代谷鑪もあった。操業年代に着目すると、基幹鈩の宇根鑪・基幹鍛冶屋の内谷鍛冶屋に加えて、天保元（1830）年に奥内谷鍛冶屋、天保 12（1841）年に木地谷鍛冶屋、安政５（1858）年に八代谷鑪、万延元（1860）年に槙原鑪と幕末に続々と鑪・鍛冶屋を新設し、経営を拡大している状況である。

表1　明治初年の櫻井家操業鑪･鍛冶屋

鑪･鍛冶屋名	所在地	現在所	操業年
宇根鑪	仁多郡上三成村	島根県仁多郡奥出雲町宇根	安永5(1776)～
槙原鑪	仁多郡上阿井村	島根県仁多郡奥出雲町上阿井槙原	万延元(1860)～
八代谷鑪	仁多郡上阿井村	島根県仁多郡奥出雲町上阿井八代谷	安政5(1858)～
内谷鍛冶屋	仁多郡上阿井村	島根県仁多郡奥出雲町上阿井内谷	安永9(1780)～
奥内谷鍛冶屋	仁多郡下阿井村	島根県仁多郡奥出雲町下阿井	天保元(1830)～
木地谷鍛冶屋	仁多郡上阿井村	島根県仁多郡奥出雲町上阿井木地谷	天保12(1841)～

出典:拙稿「近世後期から明治前期における櫻井家鉄山経営」(島根県奥出雲町教育委員会編『櫻井家たたらの研究と文書目録ー櫻井家文書悉皆調査報告書』、pp.57-108、2006)

明治初年における櫻井家鉄山経営の一端を、『出鑛表』（櫻井家文書）でみてみる。

本史料では八代谷鑪の経営についての記載がないが、宇根鑪、槙原鑪とそれに関連する大鍛冶屋の生産状況及び販売高などを知ることができる。それらの数値を表２にまとめた。表２によると宇根鑪では、原材料の砂鉄は、明治３（1870）年では 353535 貫目、明治４（1871）年では 346071 貫目、明治５（1872）年では 275406 貫目と年によってばらつきがあるが、平均して 325004 貫目を使用していた。生産高は、明治３年に鋼 14080 貫目（19.7%）、銑 29682 貫目（41.6%）、鉧 27569 貫目（38.6%）、合計 71331 貫目（100%）、明治４年に鋼 12197 貫目（19.3%）、銑 28007 貫目（44.3%）、鉧 23025 貫目（36.4%）、合計 63229 貫目（100%）、明治５年では鋼 10351 貫目（21.7%）、銑 17719 貫目（37.2%）、鉧 19561 貫目（41.1%）、合計 47631 貫目（100%）であり、平均して鋼 12209 貫目（20.1%）、銑 25136 貫目（41.4%）、鉧 23385 貫目（38.5%）、合計 60730 貫目（100%）であった。鋼よりも銑、鉧の生産量が大きい。

鑪生産物の内、鋼は製品として販売されるが、銑、鉧は大半が大鍛冶屋で脱炭され、割鉄となった。大鍛冶屋へまわされた銑、鉧は、明治３年で銑 29682 貫目（71.6%）、鉧 11792 貫目（28.4%）、合計 41474 貫目（100%）、明治４年で銑 38111 貫目（83.0%）、鉧 7785

貫目（17.0%）、合計 45896 貫目（100%）、明治５年では銑 27757 貫目（74.5%）、鉧 9482 貫目（25.5%）、合計 37239 貫目（100%）であった。平均して銑 31850 貫目（76.7%）、鉧 9686 貫目（23.3%）、合計 41536 貫目（100%）あり、鍛冶原材料としては銑が約８割を占めていた。

宇根鑪から仕入れられた銑・鉧を大鍛冶屋で加工して生産された割鉄は明治３年で 27507 貫目、明治４年で 28561 貫目、明治５年で 21523 貫目、平均 25864 貫目と、鋼よりも大量の生産高であった。売高・代価及び入費、収支損益は明治３年で鋼 17298 貫目（32.6%）・2649 両（37.2%）、銑０貫目（０%）・０両（０%）、鉧 21825 貫目（41.1%）・1438 両（20.2%）、割鉄 13962 貫目（26.3%）・3026 両（42.5%）、合計 53085 貫目（100%）・7113 両（100%）、入費 9075 両、収支損益は 1962 両の赤字であった。明治４年では鋼 11671 貫目（13.2%）・1411 両（10.6%）、銑 10111 貫目（11.4%）・737 両（5.5%）、鉧 19656 貫目（22.2%）・1217 両（9.2%）、割鉄 47205 貫目（53.3%）・9933 両（74.7%）、合計 88643 貫目（100%）・13298 両（100%）、入費 8005 両、収支損益は 5293 両の黒字であった。明治５年では、鋼 10709 貫目（19.4%）・2021 円 13 銭（17.5%）、銑０貫目（０%）・０円（０%）、鉧 14249 貫目（25.8%）・1357 円 30 銭（11.8%）、割鉄 30205 貫目（54.8%）・8143 円 26 銭（70.7%）、合計 55163 貫目（100%）・11521 円 69 銭（100%）、入費 8059 円３銭、収支損益は 3463 円の黒字であった。宇根鑪においては、販売の主流は常に割鉄であり、収支損益は年によってばらつきがあるが、平均して 2265 両の黒字であった。

槙原鑪はどうであろうか。原材料の砂鉄は、明治３年では 244567 貫目、明治４年では 158672 貫目、明治５年では 147820 貫目と年によってばらつきがあるが、平均して 183686 貫目を使用していた。生産高は、明治３年に鋼 9906 貫目（15.8%）、銑 33490 貫目（53.4%）、鉧 19319 貫目（30.8%）、合計 62715 貫目（100%）、明治４年に鋼 6194 貫目（16.1%）、銑 19428 貫目（50.4%）、鉧 12919 貫目（33.5%）、合計 38541 貫目（100%）、明治５年では鋼 7440 貫目（23.3%）、銑 16501 貫目（51.7%）、鉧 7975 貫目（25.0%）、合計 31916 貫目（100%）であり、平均して鋼 7847 貫目（17.7%）、銑 23140 貫目（52.1%）、鉧 13404 貫目（30.2%）、合計 44391（100%）であった。生産高からみて槙原鑪は宇根鑪よりも小規模であることがわかる。また、宇根鑪と同様、鋼よりも銑、鉧の生産量が大きい。

槙原鑪からの鍛冶原材料は、明治３年で銑 33490 貫目（68.6%）、鉧 15321 貫目（31.4%）、合計 48811 貫目（100%）、明治４年で銑 19428 貫目（72.3%）、鉧 7450 貫目（27.7%）、合計 26878 貫目（100%）、明治５年では銑 20492 貫目（75.1%）、鉧 6812 貫目（24.9%）合計 27304 貫目（100%）であった。平均して銑 24470 貫目（71.3%）、鉧 9861 貫目（28.7%）、合計 34331 貫目（100%）あり、鍛冶原材料としては銑が約７割を占めていた。

大鍛冶屋で生産された割鉄は明治３年で 41456 貫目、明治４年で 19126 貫目、明治５年で 22191 貫目、平均 27591 貫目と、鋼よりも大量の生産高であった。売高・代価及び入費、収支損益は明治３年で鋼 13276 貫目（29.1%）・1971 両（27.1%）、銑０貫目（０%）・０両（０%）、鉧 11355 貫目（24.9%）・739 両（10.2%）、割鉄 21042 貫目（46.1%）・4560 両（62.7%）、合計 45673 貫目（100%）・7270 両（100%）、入費 10849 両、収支損益は 3579 両の赤字であった。明治４年では鋼 5753 貫目（13.2%）・650 両（8.5%）、銑０貫目（０%）・０両（０%）、鉧 6097 貫目（14.0%）・341 両（4.5%）、割鉄 31616 貫目（72.7%）・6652 両（87.0%）、合計 43466 貫目（100%）・7643 両（100%）、入費 4866 両、収支損益

表2　明治3～明治5年櫻井家鉄山収支計算表

鑪名			明治3年(1870)	割合	明治4年(1871)	割合	明治5年(1872)	割合	平均	割合	備考
宇根鑪	粉鉄(貫目)		353535		346071		275406		325004		
	生産高(貫目)	鋼	14080	19.7%	12197	19.3%	10351	21.7%	12209	20.1%	明治5年の数値は推定。
		銑	29682	41.6%	28007	44.3%	17719	37.2%	25136	41.4%	
		鍛	27569	38.6%	23025	36.4%	19561	41.1%	23385	38.5%	
		合計	71331	100.0%	63229	100.0%	47631	100.0%	60730	100.0%	
	鍛冶原材料(貫目)	銑	29682	71.6%	38111	83.0%	27757	74.5%	31850	76.7%	
		鍛	11792	28.4%	7785	17.0%	9482	25.5%	9686	23.3%	
		合計	41474	100.0%	45896	100.0%	37239	100.0%	41536	100.0%	
	割鉄(貫目)		27507		28561		21523		25864		
	売高(貫目)	鋼	17298	32.6%	11671	13.2%	10709	19.4%	13226	20.2%	
		銑	0	0.0%	10111	11.4%	0	0.0%	3370	5.1%	
		鍛	21825	41.1%	19656	22.2%	14249	25.8%	18577	28.3%	
		割鉄	13962	26.3%	47205	53.3%	30205	54.8%	30457	46.4%	
		合計	53085	100.0%	88643	100.0%	55163	100.0%	65630	100.0%	
	代価(両(明治5年のみ円))	鋼	2649	37.2%	1411	10.6%	2021.13	17.5%	2027	19.0%	平均は1両＝1円として計算。
		銑	0	0.0%	737	5.5%	0.00	0.0%	246	2.3%	平均は1両＝1円として計算。
		鍛	1438	20.2%	1217	9.2%	1357.30	11.8%	1337	12.6%	平均は1両＝1円として計算。
		割鉄	3026	42.5%	9933	74.7%	8143.26	70.7%	7034	66.1%	平均は1両＝1円として計算。
		合計	7113	100.0%	13298	100.0%	11521.69	100.0%	10644	100.0%	平均は1両＝1円として計算。
	残品(貫目)	鋼	1065	1.1%	1591	2.5%	1233	2.4%	1296	1.9%	
		銑	18486	19.7%	10446	16.5%	12378	23.7%	13770	19.7%	
		鍛	19260	20.5%	14844	23.4%	10746	20.6%	14950	21.4%	
		割鉄	55215	58.7%	36571	57.6%	27889	53.4%	39892	57.1%	
		合計	94026	100.0%	63452	100.0%	52246	100.0%	69908	100.0%	
	入費(両(明治5年のみ円))		9075		8005		8059.03		8380		平均は1両＝1円として計算。
	収支損益(両(明治5年のみ円))		−1962		5293		3463		2265		平均は1両＝1円として計算。
槙原鑪	粉鉄(貫目)		244567		158672		147820		183686		
	生産高(貫目)	鋼	9906	15.8%	6194	16.1%	7440	23.3%	7847	17.7%	明治5年の数値は推定。
		銑	33490	53.4%	19428	50.4%	16501	51.7%	23140	52.1%	
		鍛	19319	30.8%	12919	33.5%	7975	25.0%	13404	30.2%	
		合計	62715	100.0%	38541	100.0%	31916	100.0%	44391	100.0%	
	鍛冶原材料(貫目)	銑	33490	68.6%	19428	72.3%	20492	75.1%	24470	71.3%	
		鍛	15321	31.4%	7450	27.7%	6812	24.9%	9861	28.7%	
		合計	48811	100.0%	26878	100.0%	27304	100.0%	34331	100.0%	
	割鉄(貫目)		41456		19126		22192		27591		
	売高(貫目)	鋼	13276	29.1%	5753	13.2%	6649	12.8%	8559	18.2%	
		銑	0	0.0%	0	0.0%	10	0.02%	3	0.0%	
		鍛	11355	24.9%	6097	14.0%	不明	不明	5817	12.4%	売高の記載なし。
		割鉄	21042	46.1%	31616	72.7%	45303	87.2%	32654	69.4%	
		合計	45673	100.0%	43466	100.0%	51962	100.0%	47034	100.0%	
	代価(両(明治5年のみ円))	鋼	1971	27.1%	650	8.5%	1035.39	7.0%	1219	12.3%	平均は1両＝1円として計算。
		銑	0	0.0%	0	0.0%	0.83	0.006%	0.28	0.0%	平均は1両＝1円として計算。
		鍛	739	10.2%	341	4.5%	219.30	1.5%	433	4.4%	平均は1両＝1円として計算。
		割鉄	4560	62.7%	6652	87.0%	13469.20	91.5%	8227	83.3%	平均は1両＝1円として計算。
		合計	7270	100.0%	7643	100.0%	14724.72	100.0%	9879	100.0%	平均は1両＝1円として計算。
	残品(貫目)	鋼	1405	1.3%	1846	2.0%	2640	4.4%	1964	2.3%	
		銑	28117	26.2%	25612	27.8%	17200	28.9%	23643	27.4%	
		鍛	15846	14.7%	15218	16.5%	13181	22.2%	14748	17.1%	
		割鉄	62084	57.8%	49594	53.7%	26483	44.5%	46054	53.3%	
		合計	107452	100.0%	92270	100.0%	59504	100.0%	86409	100.0%	
	入費(両(明治5年のみ円))		10849		4866		6852.19		7522		平均は1両＝1円として計算。
	収支損益(両(明治5年のみ円))		−3579		2777		7872.53		2357		平均は1両＝1円として計算。

出典:「出鑛表」(櫻井家文書)(島根県奥出雲町教育委員会『櫻井家たたらの研究と文書目録一櫻井家文書悉皆調査報告書一』、pp.101-105、2006、拙者翻刻)

は 2777 両の黒字であった。明治５年では、鋼 6649 貫目（12.8%）・.1035 円 39 銭（7.0%）、銑 10 貫目（0.02%）・83 銭（0.006%）、鉧売高不明・219 円 30 銭（1.5%）、割鉄 45303 貫目（87.2%）・13469 円 20 銭（91.5%）、合計 51962 貫目（100%）[16]・14724 円 72 銭（100%）、入費 6852 円 19 銭、収支損益は 7872 円 53 銭の黒字であった。槙原鑪においても、宇根鑪と同様に販売の主流は常に割鉄であり、収支損益は年によってばらつきがあるが、平均して 2357 両の黒字であった。

総じて、櫻井家の経営は、鑪において鋼・銑・鉧を生産し、その中で銑を最も大量に生産する。鋼は商品として販売されるが、銑・鉧の大半は大鍛冶屋にまわされ脱炭され割鉄を大量に生産する。販売される製品のなかでは割鉄が主流であり、割鉄の販売高が最も高い。損益は年ごとによってばらつきがあるが、３年間の平均では 2000 両以上の黒字となっており、経営的にはある程度順調といえる。

第２項　櫻井家「召抱人」の構成

このような鑪・鍛冶屋を経営している櫻井家の「召抱人」については、表３にあるように、櫻井家全体では世帯（竈数）数 241 軒、総数 1047 人、その内男性 569 人（54.3%）、女性 478 人（45.7%）であった。史料では「召抱人」を「山内」と「地下」として区別し、それぞれ「山内」で 571 人、「地下」で 416 人となっている[17]。

鑪別にみてみると、表４より、宇根鑪は世帯数 56 軒、総数 299 人、その内男性 155 人（51.8%）、女性 144 人（48.2%）、槙原鑪では世帯数 59 軒、総数 212 人、その内男性 119 人（56.1%）、女性 93 人（43.9%）、八代谷鑪では世帯数 29 軒、総数 114 人、その内男性 67 人（58.8%）、女性 47 人（41.2%）であった。操業期間の最も長い宇根鑪が最も多人数であった。

鍛冶屋別では、表４より、内谷鍛冶屋は世帯数 49 軒、総数 233 人、その内男性 127 人（54.5%）、女性 106 人（45.5%）、奥内谷鍛冶屋では世帯数 24 軒、総数 97 人、その内男性 52 人（53.6%）、女性 45 人（46.4%）、木地谷鍛冶屋では世帯数 24 軒、総数 92 人、その内男性 49 人（53.3%）、女性 43 人（46.7%）であった。本家に隣接する内谷鍛冶屋２棟が最も多人数であった。

表3　櫻井家山内･地下別召抱人数

地域	構成人数（人）	構成比率（%）	男（人）	構成比率（%）	女（人）	構成比率（%）	世帯（竈）数（軒）	構成比率（%）
山内	571	100	317	55.5	254	44.5	141	58.5
附属在地下	416	100	218	52.4	198	47.6	85	35.2
不明	60	100	34	56.7	26	43.3	15	6.3
合計	1047	100	569	54.3	478	45.7	241	100

出典:「召抱人別書出帳」(明治2(1869)年、櫻井家文書)

第３項　『明治弐巳十月　召抱人別書出帳』（櫻井家文書）における記載の特徴

『明治弐巳十月　召抱人別書出帳』（櫻井家文書）の記載の特徴を示しておく。史料記載については、本史料中の「木地谷鍛冶屋召抱人別書出帳」（図２参照）の分類を参考にすると、図３、４、５、６に表される。すなわち、図式化すると図７のようになる。

表4　鑪・鍛冶屋宗門別召抱人数

鑪・鍛冶屋名	宗門	世帯(竈)数(軒)	構成人数(人)	男(人)	女(人)
宇根鑪	山内人別之内鉄方宗門付(櫻井宗門)	14	62	34	28
	山内人別之内他所宗門付	14	61	34	27
	附属在地下人別	28	176	87	89
	合計	56	299	155	144
槙原鑪	山内人別之内鉄方宗門付(櫻井宗門)	6	20	10	10
	山内人別之内他所宗門付	21	76	45	31
	附属在地下人別之内鉄方宗門付	4	15	10	5
	附属在地下人別	28	101	54	47
	合計	59	212	119	93
八代谷鑪	山内人別之内鉄方宗門付(田部宗門)	5	16	9	7
	山内人別之内鉄方宗門付(櫻井宗門)	1	6	4	2
	山内人別之内他所宗門付	23	92	54	38
	附属在地下人別	0	0	0	0
	合計	29	114	67	47
内谷鍛冶屋	山内人別之内鉄方宗門付(櫻井宗門)	25	119	64	55
	内谷山内人別之内他所宗門付	4	16	9	7
	谷内人別之内鉄山宗門付	8	38	19	19
	谷内人別之内地下宗門付	12	60	35	25
	合計	49	233	127	106
奥内谷鍛冶屋	山内人別之内鉄方宗門付(櫻井宗門)	9	37	18	19
	他所者	11	35	23	12
	馬方下作	4	25	11	14
	合計	24	97	52	45
木地谷鍛冶屋	山内人別之内鉄方宗門付(櫻井宗門)	11	42	25	17
	山内人別之内他所宗門付	8	24	11	13
	附属在地下人別鉄方宗門付	3	18	8	10
	附属在地下人別	2	8	5	3
	合計	24	92	49	43

出典:表3に同じ

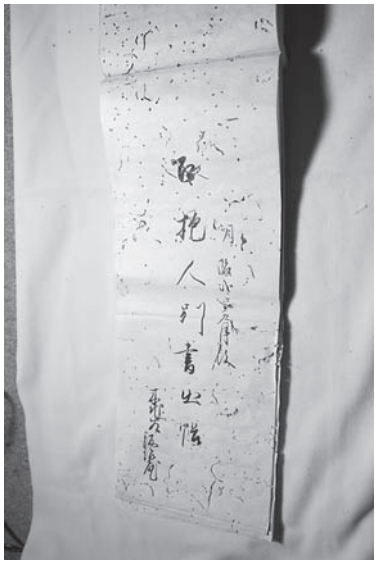

図２「木地谷鍛冶屋
召抱人別書出帳」１
（『召抱人別書出帳』
（櫻井家文書）所収）

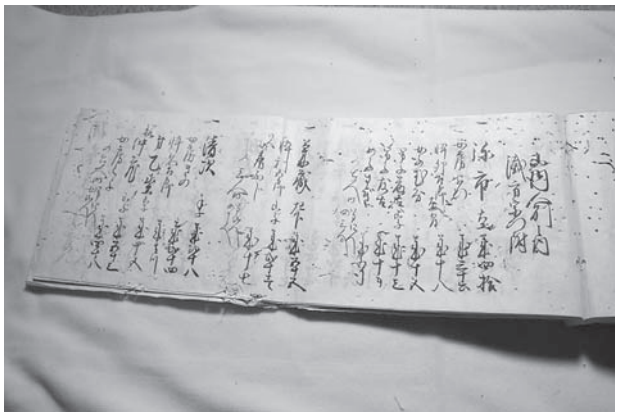

図３　「木地谷鍛冶屋召抱人別書出帳」２

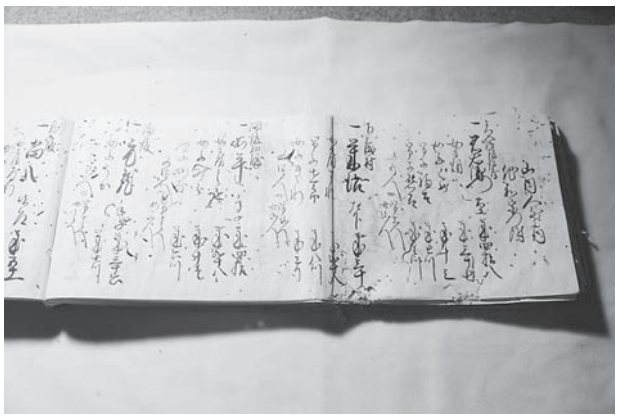

図４　「木地谷鍛冶屋召抱人別書出帳」３

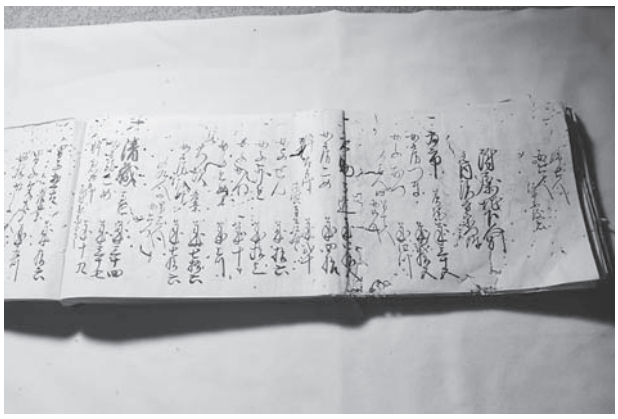

図５　「木地谷鍛冶屋召抱人別書出帳」４

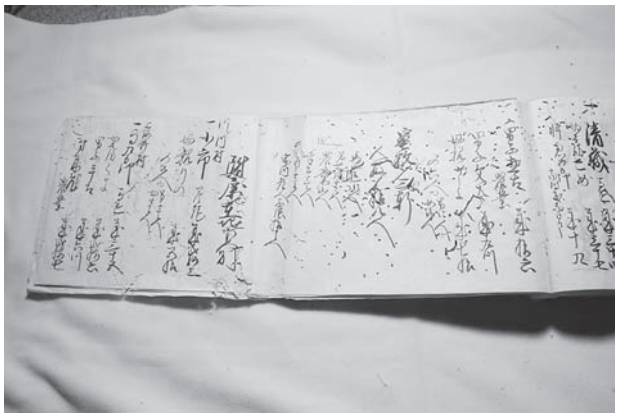

図６　「木地谷鍛冶屋召抱人別書出帳」５

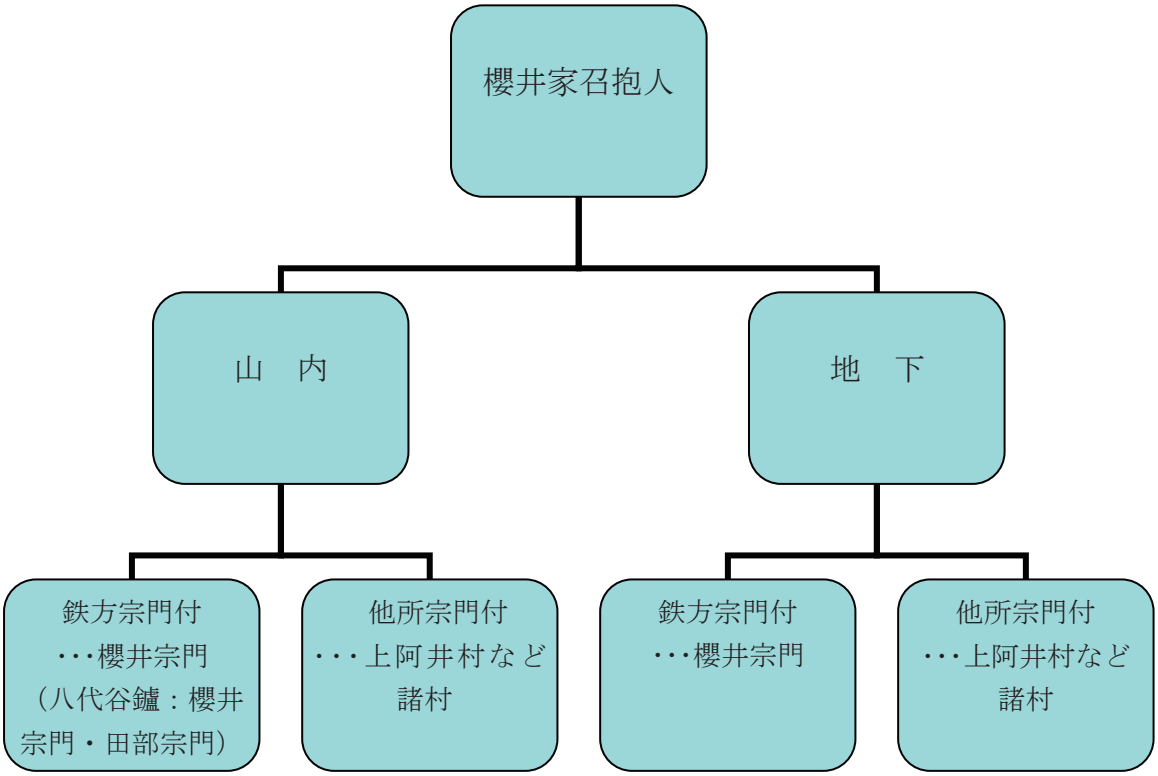

図７　『明治弐巳十月　召抱人別書出帳』（櫻井家文書）の分類記載

すなわち、「山内」には鉄方宗門付の労働者及び家族と他所宗門付労働者及び家族が併存している。表４で示すように、「山内」における鉄方宗門付労働者及び家族と他所宗門付労働者及び家族の割合は、宇根鑪で鉄方宗門付：他所宗門付＝５：５、槙原鑪で鉄方宗門付：他所宗門付＝２：８、八代谷鑪で鉄方宗門付：他所宗門付＝２：８、内谷鍛冶屋で鉄方宗門付：他所宗門付＝９：１、奥内谷鍛冶屋で鉄方宗門付：他所者＝５：５[18]、木地谷鍛冶屋で鉄方宗門付：他所宗門付＝６：４であった。このように、鑪や鍛冶屋により鉄方宗門付の労働者と他所宗門付の労働者の比率に違いがある。槙原鑪・八代谷鑪など幕末に新設、操業した鑪の場合、内谷鍛冶屋・宇根鑪を中心とした櫻井家鉄方宗門付鉄山労働者の一部に大量の他村からの労働者を加えていると考えられる。

また、表４より「地下」には槙原鑪・内谷鍛冶屋・木地谷鍛冶屋にみられるように他所宗門付の労働者に加えて鉄方宗門付の労働者が組み込まれている。鉄方宗門帳に記載のある労働者も「地下」と判断されている労働者が存在しているのでる。

第４項　世帯人数別構成

表５によると櫻井家全体では、241 軒中、最大世帯人数は 11 人が 1 軒あった。比較的多い家族構成人数は７人家族が 27 軒、６人家族が 29 軒、５人家族が 36 軒、４人家族が 44 軒、３人家族が 43 軒であった。単身者は 27 軒であった。

鑪・鍛冶屋別で比較的多い家族構成人数は、宇根鑪（56 軒中）で５人家族が 13 軒、４人家族が 10 軒、槙原鑪（59 軒中）で３人家族が 10 軒、単身者が 16 軒、八代谷鑪（29 軒中）で４人家族が８軒、３人家族が７軒、内谷鍛冶屋（49 軒中）で６人家族が 10 軒、４人家族が 11 軒、３人家族が 11 軒、奥内谷鍛冶屋（24 軒中）で４人家族が５軒、３人家族が５軒、木地谷鍛冶屋（24 軒中）で２人家族が６軒であった。

山内・地下別で比較的多い家族構成人数は、山内で鉄方宗門付（71 軒中）４人家族が 15 軒、３人家族が 16 軒であり、他所宗門付（81 軒中）で５人家族が 15 軒、４人家族が 16 軒、３人家族が 18 軒であった。地下では鉄方宗門付（15 軒中）７人家族が３軒、４人家族が３軒、３人家族が３軒であり、他所宗門付（70 軒）では６人家族が 11 軒、５人家族が 11 軒、４人家族が 10 軒、単身者が 10 軒であった。

総じて櫻井家「召抱人」の世帯は、３～５人家族という比較的小規模な形態が多い。

第５項　家族類型

表６によると櫻井家「召抱人」軒数 241 軒中、直系単婚家族は 168 軒（69.7%）と大半を占め、傍系家族を含む家族構成等（直系単婚家族以外）は 46 軒（19.1%）と少なかった。一方、単身者は 27 軒（11.2%）であった。すなわち、櫻井家「召抱人」全体の約７割が直系単婚家族であった。この特徴について、武井氏は大家族形態の家族類型から時代を経るにつれ単婚家族形態へ変遷する点を指摘しているが[19]、今回の櫻井家の明治初期の数値は武井氏の指摘を裏付ける結果となった。

鑪・鍛冶屋別の特徴では、槙原鑪に単身者が多いことがいえる。これは、後述するように、槙原鑪が万延元（1860）年からの新たな操業であることが要因の一つであろう。すなわち、新たに鑪を建設し、操業する場合、地下から労働力を調達していることが伺える。

表5　櫻井家世帯人数別構成（人）

鑪・鍛冶屋名	宇根鑪						槙原鑪						八代谷鑪					
世帯構成人数	山内		地下		不明	合計	山内		地下		不明	合計	山内		地下		不明	合計
	鉄方	他村	鉄方	他村			鉄方	他村	鉄方	他村			鉄方	他村	鉄方	他村		
11	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
8	0	1	0	4	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	2	1	0	4	0	7	0	1	1	4	0	6	0	2	0	0	0	2
6	1	2	0	4	0	7	1	2	0	2	0	5	1	2	0	0	0	3
5	3	3	0	7	0	13	1	4	0	4	0	9	0	4	0	0	0	4
4	5	1	0	4	0	10	1	4	1	2	0	8	2	6	0	0	0	8
3	2	4	0	0	0	6	0	5	1	4	0	10	2	5	0	0	0	7
2	0	1	0	1	0	2	2	1	0	1	0	4	1	3	0	0	0	4
1	1	1	0	0	0	2	1	4	1	10	0	16	0	1	0	0	0	1
総合計	14	14	0	28	0	56	6	21	4	28	0	59	6	23	0	0	0	29

鑪・鍛冶屋名	内谷鍛冶屋						奥内谷鍛冶屋						木地谷鍛冶屋					
世帯構成人数	山内		地下		不明	合計	山内		地下		不明	合計	山内		地下		不明	合計
	鉄方	他村	鉄方	他村			鉄方	他村	鉄方	他村			鉄方	他村	鉄方	他村		
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
8	3	0	0	1	0	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
7	3	0	2	1	0	6	1	1	0	0	2	4	2	0	0	0	0	2
6	4	1	1	4	0	10	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	4
5	2	1	1	0	0	4	2	2	0	0	0	4	1	1	0	0	0	2
4	3	2	2	4	0	11	4	1	0	0	0	5	0	2	0	0	0	2
3	9	0	1	1	0	11	1	3	0	0	1	5	2	1	1	0	0	4
2	0	0	1	1	0	2	0	1	0	0	0	1	1	4	0	1	0	6
1	1	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	4	3	0	0	0	0	3
総合計	25	4	8	12	0	49	9	11	0	0	4	24	11	8	3	2	0	24

鑪・鍛冶屋名	総合計					
世帯構成人数	山内		地下		不明	合計
	鉄方	他村	鉄方	他村		
11	0	0	0	1	0	1
10	0	0	0	1	0	1
9	0	0	1	3	0	4
8	3	1	0	5	1	10
7	8	5	3	9	2	27
6	9	7	2	11	0	29
5	9	15	1	11	0	36
4	15	16	3	10	0	44
3	16	18	3	5	1	43
2	4	10	1	4	0	19
1	7	9	1	10	0	27
総合計	71	81	15	70	4	241

註1：「奥内谷鍛冶屋山内他村」の列については「他所者」として記載の召抱人を記載している。
註2：「奥内谷鍛冶屋不明」の列には「馬方・下作」についての史料で宗門の記載がない世帯を記載している。

出典：表3に同じ。

表6　櫻井家召抱人家族類型

鑪・鍛冶屋名	家族持				単身者		合計(軒)	比率(%)
	直系単婚家族(軒)	比率(%)	傍系家族等(直系単婚家族以外)(軒)	比率(%)	軒数(軒)	比率(%)		
宇根鑪	41	73.2	13	23.2	2	3.6	56	100
槙原鑪	37	62.7	6	10.2	16	27.1	59	100
八代谷鑪	21	72.4	7	24.1	1	3.5	29	100
内谷鍛冶屋	33	67.3	15	30.6	1	2	49	100
奥内谷鍛冶屋	17	70.8	3	12.5	4	16.7	24	100
木地谷鍛冶屋	19	79.2	2	8.3	3	12.5	24	100
合計	168	69.7	46	19.1	27	11.2	241	100

出典:表3に同じ。

第６項　世代別人口構成

表７によると、櫻井家「召抱人」の最高年齢世代は86～90歳で男性１人、女性２人の合計３人であった。男女間の比率は、男性：女性＝5.5：4.5であり、男性が少々多い構成となっている。比較的多い世代は、１～20歳の幼少期、21～30歳の青年期である。

表7　櫻井家召抱人世代別人口構成

世代(歳)	男(人)	比率(%)	女(人)	比率(%)	合計(人)	比率(%)
86～90	1	0.2	2	0.4	3	0.3
81～85	0	0	1	0.2	1	0.1
76～80	3	0.5	6	1.3	9	0.9
71～75	6	1	5	1	11	1.1
66～70	11	2	7	1.5	18	1.7
61～65	17	3	19	4	36	3.4
56～60	20	3.5	11	2.3	31	3
51～55	29	5.1	20	4.2	49	4.7
46～50	35	6.1	25	5.2	60	5.7
41～45	34	6	22	4.6	56	5.3
36～40	40	7	40	8.4	80	7.6
31～35	30	5.3	22	4.6	52	5
26～30	58	10.2	44	9.2	102	9.7
21～25	46	8.1	45	9.4	91	8.7
16～20	62	10.9	55	11.5	117	11.2
11～15	61	10.7	50	10.5	111	10.6
6～10	66	11.6	44	9.2	110	10.5
1～5	50	8.8	59	12.3	109	10.4
不明	0	0	1	0.2	1	0.1
合計	569	100	478	100	1047	100

出典:表3に同じ。

第７項　他所宗門付労働者について

櫻井家「召抱人」の他所宗門付労働者について、表８、表９からその特徴を示す。

まず、山内他所宗門付労働者家族の宗門付村名について、表８によると、以下のようになった。

宇根鑪（上三成村）　　：郡内：上阿井村、下阿井村、大馬木村、尾白村、
鴨倉村、鞍懸村、下三成村、高尾村、平田村

表8　櫻井家山内他所宗門別召抱人構成（人）

宗門			宇根鑪				槙原鑪				八代谷鑪				内谷鍛冶屋				奥内谷鍛冶屋				木地谷鍛冶屋				合計			
国	郡	村	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計
出雲国	仁多郡	上阿井村	2	5	4	9	4	8	6	14	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	2	2	2	4	9	17	13	30
出雲国	仁多郡	下阿井村	1	2	3	5	2	3	1	4	4	9	8	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	14	12	26
出雲国	仁多郡	大馬木村	1	2	3	5	1	1	3	4	2	6	3	9	0	0	0	0	4	11	7	18	0	0	0	0	8	20	16	36
出雲国	仁多郡	小馬木村	0	0	0	0	1	3	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	6
出雲国	仁多郡	尾白村	1	3	2	5	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2	6
出雲国	仁多郡	鴨倉村	1	3	3	6	0	0	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	4	9
出雲国	仁多郡	鞍懸村	1	2	1	3	0	0	0	0	2	5	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	4	11
出雲国	仁多郡	三成町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2
出雲国	仁多郡	三成村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	7
出雲国	仁多郡	下三成村	2	5	4	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	4	3	7	6	13
出雲国	仁多郡	高尾村	4	10	5	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10	5	15
出雲国	仁多郡	大谷村	0	0	0	0	1	4	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	1	5
出雲国	仁多郡	堅田村	0	0	0	0	1	3	2	5	4	11	5	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	14	7	21
出雲国	仁多郡	角木村	0	0	0	0	3	6	6	12	2	6	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	12	10	22
出雲国	仁多郡	上三所村	0	0	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3
出雲国	仁多郡	川内村	0	0	0	0	2	6	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	2	8
出雲国	仁多郡	久比須村	0	0	0	0	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3
出雲国	仁多郡	馬馳村	0	0	0	0	1	3	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	4
出雲国	仁多郡	稲田村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3
出雲国	仁多郡	亀嵩町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	4
出雲国	仁多郡	下横田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	4	0	0	0	0	2	3	1	4
出雲国	仁多郡	平田村	1	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	4
出雲国	仁多郡	湯村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	4	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	2	7
出雲国	大原郡	上久野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3
出雲国	大原郡	佐世村	0	0	0	0	1	3	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	4
出雲国	大原郡	阿用村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	4
出雲国	大原郡	西阿用村	0	0	0	0	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3
出雲国	飯石郡	吉田町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
出雲国	飯石郡	入間村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	4
出雲国	飯石郡	松笠村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1
出雲国	飯石郡	広瀬領	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	1	2	1	3
出雲国	能義郡	西比田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	5	10
石見国		浜田領	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2	6	0	0	0	0	2	4	2	6
備後国			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	7	11	4	4	7	11
その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	5	1	3	2	5
合計			14	34	27	61	21	45	31	76	23	54	38	92	4	9	7	16	11	23	12	35	8	11	13	24	81	176	128	304

註：奥内谷鍛冶屋については「他所者」として記載の召抱人を記載している。

出典：表3に同じ。

槙原鑪（上阿井村）　：郡内：上阿井村、下阿井村、大馬木村、小馬木村、尾白村、大谷村、堅田村、角木村、上三所村、川内村、久比須村、馬馳村
郡外：大原郡佐世村、西阿用村

八代谷鑪（上阿井村）：郡内：下阿井村、大馬木村、鴨倉村、鞍懸村、三成町、三成村、堅田村、角木村、稲田村、亀嵩町、湯村
郡外：大原郡阿用村、飯石郡吉田町、入間村

内谷鍛冶屋（上阿井村）　：郡内：湯村
　　郡外：上久野村、能義郡西比田村
奥内谷鍛冶屋（下阿井村）：郡内：上阿井村、大馬木村、下横田村
　　郡外：飯石郡松笠村、広瀬領
　　国外：石見国浜田領
木地谷鍛冶屋（上阿井村）：郡内：上阿井村、下三成村
　　国外：備後国

このように、櫻井家「召抱人」の他所宗門付労働者は近隣諸村からの雇用が大多数であった。なかには、仁多郡外あるいは他国の宗門付世帯もあった。

次に、地下他所宗門付労働者家族の宗門付村名について、表９より以下のようになった。

宇根鑪（上三成村）　：郡内：下阿井村、小馬木村、尾白村、上三成村、
　　下三成村、高尾村、中湯野村、堅田村
槙原鑪（上阿井村）　：郡内：上阿井村、大馬木村、小馬木村、八川村、
　　雨川村、大谷村、乙多田村、高尾村、高田村、
　　堅田村、角木村
　　郡外：神門郡稗原村
　　国外：備後国
八代谷鑪（上阿井村）　：無し
内谷鍛冶屋（上阿井村）　：郡内：上阿井村、八川村
奥内谷鍛冶屋（下阿井村）：無し
木地谷鍛冶屋（上阿井村）：郡内：上阿井村、川内村

このように、近隣諸村宗門付の労働者家族が圧倒的に多い。なかには、神門郡、備後国宗門付の世帯もあった。

表9　櫻井家附属地下宗門別召抱人構成（人）

宗門			宇根鑪				槙原鑪				八代谷鑪				内谷鍛冶屋				奥内谷鍛冶屋				木地谷鍛冶屋				合計			
国	郡	村	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計	竈数	男	女	合計
出雲国	仁多郡	上阿井村	0	0	0	0	8	19	19	38	0	0	0	0	11	32	22	54	0	0	0	0	1	4	2	6	20	55	43	98
出雲国	仁多郡	下阿井村	3	12	10	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12	10	22
出雲国	仁多郡	大馬木村	0	0	0	0	6	13	16	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	13	16	29
出雲国	仁多郡	小馬木村	4	11	10	21	2	3	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	14	14	28
出雲国	仁多郡	八川村	0	0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	1	3	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	3	8
出雲国	仁多郡	雨川村	0	0	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3
出雲国	仁多郡	大谷村	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
出雲国	仁多郡	尾白村	5	14	16	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	14	16	30
出雲国	仁多郡	乙多田村	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
出雲国	仁多郡	上三成村	5	17	17	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	17	17	34
出雲国	仁多郡	下三成村	3	7	6	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	6	13
出雲国	仁多郡	高尾村	6	19	23	42	3	5	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	24	25	49
出雲国	仁多郡	中湯野村	1	4	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	4	8
出雲国	仁多郡	高田村	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
出雲国	仁多郡	堅田村	1	3	3	6	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	3	7
出雲国	仁多郡	角木村	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
出雲国	仁多郡	川内村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1	1	2
出雲国	神門郡	稗原村	0	0	0	0	1	3	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	7
備後国			0	0	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3
合計			28	87	89	176	28	54	47	101	0	0	0	0	12	35	25	60	0	0	0	0	2	5	3	8	70	181	164	345

註：奥内谷鍛冶屋については「馬方・下作」に村名記載がなく本表では記載できなかった。

出典：表3に同じ。

第２節　櫻井家「召抱人」の就労

櫻井家「召抱人」の家族構成の生活を支えていたのは、鑪・鍛冶屋に従事する労働者である。以下、本節では労働者に焦点をあてて分析していく。

第１項　就労者数

表 10、表 11 より、就労数は櫻井家召抱人数 1047 人中 391 人（37.3%）であった。約 2.68 人に１人が就労していることとなる。表 10 によると、就労人数が多いのは、宇根鑪、槙原鑪、内谷鍛冶屋で構成人数が 200 人を超える大規模の鑪・鍛冶屋であった。

表 11 より鑪・鍛冶屋別にみていくと、宇根鑪では全体の就労 83 人（27.8%）、山内の就労 55 人（44.7%）、地下の就労 28 人（15.9%）、槙原鑪では全体の就労 97 人（45.8%）、山内の就労 46 人（47.9%）、地下の就労 51 人（44.0%）、八代谷鑪では山内のみの就労で 44 人（38.6%）、内谷鍛冶屋では全体の就労 96 人（41.2%）、山内の就労 56 人（41.5%）、地下の就労 40 人（40.8%）、奥内谷鍛冶屋では全体の就労 34 人（35.1%）、山内鉄方宗門付の就労 12 人（32.4%）、他所者の就労 14 人（40.0%）、馬方・下作 8 人（32.0%）、木地谷鍛冶屋では全体の就労 37 人（40.2%）、山内の就労 26 人（39.4%）、地下の就労 11 人（42.3%）であった。鑪・鍛冶屋により差はあるが、大旨４割前後の就労である。

第２項　鑪における就労職種

表 12 より、鑪における就労職種別の特徴を示す。

①山配、村下、炭坂

全て山内労働者として取り扱われている。宗門別にみると、山配１人、炭坂１人は他所宗門付の労働者だが、それ以外は鉄方宗門付労働者である。すなわち、高度な技術力は山内において保持され、再生産されていることが考えられるが、他所からの技術の導入も伺えるのである。

②炭焚

山内労働者として取り扱われ、２人の他所宗門付労働者以外は鉄方宗門付労働者である。山子、村下、炭坂と同様に、山内での再生産とともに他所からの技術者流入がある。

③番子

山内労働者として取り扱われているが、19 人中 15 人が他所宗門付労働者である。比較的技術を必要としない労働力は多くを近村より雇用していると考えられる。

番子は天秤鞴を踏み、炉内へ送風する仕事であるが、下原重仲『鉄山必要記事』[20] によると大天秤鞴を吹くためには最低 12 人（１回に４人、１日３交代）必要であるが、宇根鑪は 10 名、槙原鑪は９名、八代谷鑪にいたっては０名となっている。この番子不足を補うのが、「日用」いわゆる「日傭」である[21]。「日用」はいずれも山内労働者として取り扱われ、宇根鑪では鉄方宗門付労働者で８人、他所宗門付労働者で４人、合計 12 人、槙原鑪では鉄方宗門付労働者で２人、他所宗門付労働者で 18 人、合計 20 人、八代谷鑪では他所宗門付労働者で９人とある。櫻井家全体では鉄方宗門付労働者 10 人、他所宗門付労働者 31 人と、「日用」は他所宗門付労働者の雇用が圧倒的に多い。この点から高度な技術を要しない技術労働者は他村からの雇用が多いといえる。

④鉧折

全て山内労働者として取り扱っている。鉄方宗門付労働者８人に対し他所宗門付労働者 12 人と比較的他村からの雇用が多い。

表10　鑪・鍛冶屋別召抱人数・構成比率

鑪・鍛冶屋名	構成人数(人)	構成比率(%)	男(人)	構成比率(%)	女(人)	構成比率(%)	世帯(竈)数(軒)	構成比率(%)	就労人数(人)	構成比率(%)
宇根鑪	299	28.6	155	27.3	144	30.1	56	23.2	83	21.2
槙原鑪	212	20.2	119	20.9	93	19.5	59	24.5	97	24.8
八代谷鑪	114	10.9	67	11.8	47	9.8	29	12	44	11.3
内谷鍛冶屋	233	22.3	127	22.3	106	22.2	49	20.3	96	24.5
奥内谷鍛冶屋	97	9.2	52	9.1	45	9.4	24	10	34	8.7
木地谷鍛冶屋	92	8.8	49	8.6	43	9	24	10	37	9.5
合計	1047	100	569	100	478	100	241	100	391	100

出典：表3に同じ

表11　櫻井家鑪鍛冶屋別就労比率

鑪・鍛冶屋名	宗門	構成人数(人)	就労人数(人)	不就労数(人)	就労比率(%)
宇根鑪	山内人別之内鉄方宗門付	62	28	34	45.2
	山内人別之内他所宗門付	61	27	34	44.3
	小合計	**123**	**55**	**68**	**44.7**
	附属在地下人別	176	28	148	15.9
	合計	**299**	**83**	**216**	**27.8**
槙原鑪	山内人別之内鉄方宗門付	20	9	11	45
	山内人別之内他所宗門付	76	37	39	48.7
	小合計	**96**	**46**	**50**	**47.9**
	附属在地下人別鉄方宗門付	15	8	7	53.3
	附属在地下人別他所宗門付	101	43	58	42.6
	小合計	**116**	**51**	**65**	**44**
	合計	**212**	**97**	**115**	**45.8**
八代谷鑪	山内人別之内鉄方宗門付	22	8	14	36.4
	山内人別之内他所宗門付	92	36	56	39.1
	小合計	**114**	**44**	**70**	**38.6**
	附属在地下人別	0	0	0	0
	合計	**114**	**44**	**70**	**38.6**
内谷鍛冶屋	内谷山内人別之内鉄方宗門付	119	51	68	42.8
	内谷山内人別之内他所宗門付	16	5	11	31.2
	小合計	**135**	**56**	**79**	**41.5**
	谷内人別之内鉄山宗門付	38	15	23	39.5
	谷内人別之内地下宗門付	60	25	35	41.7
	小合計	**98**	**40**	**58**	**40.8**
	合計	**233**	**96**	**137**	**41.2**
奥内谷鍛冶屋	山内人別之内鉄方宗門付	37	12	25	32.4
	他所者	35	14	21	40
	馬方下作	25	8	17	32
	合計	97	34	63	35.1
木屋谷鍛冶屋	山内人別之内鉄方宗門付	42	18	24	42.9
	山内人別之内他所宗門付	24	8	16	33.3
	小合計	**66**	**26**	**40**	**39.4**
	附属在地下人別鉄方宗門付	18	7	11	38.9
	附属在地下人別	8	4	4	50
	小合計	**26**	**11**	**15**	**42.3**
	合計	**92**	**37**	**55**	**40.2**
合計		**1047**	**391**	**656**	**37.3**

出典：表3に同じ。

⑤山子

山内労働者としての取扱いである。鉄方宗門付労働者６人に対し他所宗門付労働者 25 人と他村からの雇用が多い。槙原鑪に山子がいないが、炭焼（山内４人、地下 21 人）が鑪炭の製炭作業を行っている可能性が高い。

⑥馬遣（馬方）

圧倒的に地下の労働者が行っている。

⑦山守

地下の労働者が行っている。

⑧鉄穴師

地下としての取り扱いとなっている。10 人（鉄方宗門付労働者１人、他所宗門付労働者９人）。ほとんどが他所宗門付労働者である。表 17 によると、単身者が多い。

このように、高度な技術を必要とする労働者は、多くが山内の鉄方宗門付労働者で再生産している。また、一部では高度な技術を要する労働者に他所宗門付の労働者を起用している点も見逃せない。比較的技術を必要としない労働者は、鉄方宗門付労働者に加えて多くの他所宗門付労働者で賄っている。

表12　櫻井家鑪召抱人職種別人口構成（人）

鑪名	宗門	山配	村下	炭坂	炭焚	番子	鍛折	山子	小鉄洗	日用	馬遣	炭焼	木樵	山守	鉄穴師	下男	婦女・老人・子供（仕事不致者）	合計
宇根鑪	山内人別之内鉄方宗門付	1	3	0	2	4	5	2	0	8	0	0	3	0	0	0	34	62
	山内人別之内他所宗門付	0	0	0	0	6	2	8	1	4	0	0	6	0	0	0	34	61
	小合計	**1**	**3**	**0**	**2**	**10**	**7**	**10**	**1**	**12**	**0**	**0**	**9**	**0**	**0**	**0**	**68**	**123**
	附属在地下人別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	148	176
	合計	**1**	**3**	**0**	**2**	**10**	**7**	**10**	**1**	**12**	**0**	**0**	**9**	**28**	**0**	**0**	**216**	**299**
槙原鑪	山内人別之内鉄方宗門付	1	1	0	0	0	3	0	0	2	1	1	0	0	0	0	11	20
	山内人別之内他所宗門付	0	0	0	2	9	3	0	0	18	1	3	0	0	0	1	39	76
	小合計	**1**	**1**	**0**	**2**	**9**	**6**	**0**	**0**	**20**	**2**	**4**	**0**	**0**	**0**	**1**	**50**	**96**
	附属在地下人別鉄方宗門付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	1	0	7	15
	附属在地下人別他所宗門付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	21	0	1	9	0	58	101
	小合計	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**19**	**21**	**0**	**1**	**10**	**0**	**65**	**116**
	合計	**1**	**1**	**0**	**2**	**9**	**6**	**0**	**0**	**20**	**21**	**25**	**0**	**1**	**10**	**1**	**115**	**212**
八代谷鑪	山内人別之内鉄方宗門付	0	2	0	2	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	14	22
	山内人別之内他所宗門付	1	0	1	0	0	7	17	0	9	1	0	0	0	0	0	56	92
	小合計	**1**	**2**	**1**	**2**	**0**	**7**	**21**	**0**	**9**	**1**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**70**	**114**
	附属在地下人別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	**1**	**2**	**1**	**2**	**0**	**7**	**21**	**0**	**9**	**1**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**70**	**114**

出典：表3に同じ。

第３項　鍛冶屋における就労職種

表 13 より、鍛冶屋における就労職種別の特徴を示す。

①大工

全て山内労働者として取り扱われている。内谷鍛冶屋では４人（鉄方宗門付労働者２人、他所宗門付労働者２人（能義郡西比田村宗門付（表 17 参照））、奥内谷鍛冶屋では２人（鉄方宗門付労働者１人、他所宗門付労働者１人）、木地谷鍛冶屋では２人（鉄方宗門付労働者１人、他所宗門付労働者１人）という構成であった。櫻井家全体では鉄方宗門付労働者４人に対し他所宗門付労働者４人と古くからの鉄山専業労働者による技術保持の他に

表13 櫻井家鍛冶屋召抱人職種別人口構成（人）

鍛冶屋名	宗門	鍛冶屋者						山子	手廻り	日用	馬遣	下作	伯楽	炭焼	奉公	婦女・老人・子供（仕事不致者）	合計
		大工	左下	大工習	手子	吹差	手子・吹差兼										
内谷鍛冶屋	内谷山内人別之内鉄方宗門付	2	5	0	13	7	0	19	2	3	0	0	0	0	0	68	119
	内谷山内人別之内他所宗門付	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	11	16
	小合計	**4**	**5**	**0**	**14**	**7**	**0**	**21**	**2**	**3**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**79**	**135**
	谷内人別之内鉄山宗門付	0	0	0	0	0	0	8	0	1	1	4	1	0	0	23	38
	谷内人別之内地下宗門付	0	0	0	0	0	0	13	0	3	4	5	0	0	0	35	60
	小合計	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**21**	**0**	**4**	**5**	**9**	**1**	**0**	**0**	**58**	**98**
	合計	**4**	**5**	**0**	**14**	**7**	**0**	**42**	**2**	**7**	**5**	**9**	**1**	**0**	**0**	**137**	**233**
奥内谷鍛冶屋	山内人別之内鉄方宗門付	1	2	0	1	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	25	37
	他所者	1	0	0	5	1	1	6	0	0	0	0	0	0	0	21	35
	馬方下作	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	0	0	0	17	25
	合計	**2**	**2**	**0**	**6**	**3**	**1**	**12**	**0**	**0**	**3**	**5**	**0**	**0**	**0**	**63**	**97**
木屋谷鍛冶屋	山内人別之内鉄方宗門付	1	1	1	5	2	0	7	0	1	0	0	0	0	0	24	42
	山内人別之内他所宗門付	1	1	0	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	16	24
	小合計	**2**	**2**	**1**	**7**	**3**	**0**	**10**	**0**	**1**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**40**	**66**
	附属在地下人別鉄方宗門付	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1	1	11	18
	附属在地下人別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	4	8
	小合計	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1**	**3**	**4**	**0**	**2**	**1**	**15**	**26**
	合計	**2**	**2**	**1**	**7**	**3**	**0**	**10**	**0**	**2**	**3**	**4**	**0**	**2**	**1**	**55**	**92**

出典：表3に同じ。

他所の技術も取り入れている。大工習は鉄方宗門付の者である。高度な技術労働者については山内の従来からの労働者に伝承させようとしている傾向がある。

②左下

全て山内労働者として取り扱われている。鉄方宗門付労働者８人に対し他所宗門付労働者１人とほとんどは鉄方宗門付労働者である。

③手子

全て山内労働者としての取り扱いと考えられる[22]。内谷鍛冶屋では 14 人（鉄方宗門付労働者 13 人、他所宗門付労働者１人）、奥内谷鍛冶屋で７人（鉄方宗門付労働者１人、他所者６人）、木地谷鍛冶屋で７人（鉄方宗門付労働者５人、他所宗門付労働者２人）という構成であった。鉄方宗門付労働者 19 人に対し他所宗門付労働者９人と、比較的鉄方宗門付労働者が多い。

④吹差

全て山内労働者として取り扱っている。吹差 14 人（鉄方宗門付労働者 11 人、他所宗門付労働者３人）という構成であった。

⑤山子

山内労働者と地下労働者両方から構成されている。例えば内谷鍛冶屋では山内労働者 21 人（鉄方宗門付労働者 19 人、他所宗門付労働者２人）、地下労働者 21 人（鉄山宗門付労働者８人、地下宗門付労働者 13 人）であった。木地谷鍛冶屋では 10 人が山内労働者であるが、その内訳は鉄方宗門付労働者７人、他所宗門付労働者３人で構成されていた。

⑥馬遣（馬方）

地下として取り扱われ、他所宗門付の労働者である。

⑦下作

地下として取り扱われ、他所宗門付の労働者である。

このように、鑪と同様に大鍛冶屋においても高度な技術を必要とする労働者は、古くから居住の鉄方宗門付労働者が多いが、他所からの技術労働者も受け入れている。比較的技術を必要としない労働者は、鉄方宗門付労働者に加えて他所宗門付労働者をも雇用している。

第４項　櫻井家召抱職人世代別構成

表 14 より、櫻井家鑪・鍛冶屋における召抱職人を世代別に示す。

①山配・村下・炭坂

平均年齢は約 40 歳であった。高度な技術を必要とする技術者はある程度高年齢の熟練工であった。

②炭焚

若年齢層が多い。仕事の質からいって村下ほどの高度な技術は必要ないため、若年でも責任を果たすことができるのではないかと考えられる。

③番子

最高年齢は 47 歳で、最低年齢は 18 歳であった。20 代の労働者が多いことが特徴である。労働の質からいえば体力を必要とする単純労働である。よって、若い労働力が必要であったのだろう。

④鉧折

最高年齢は 60 歳で、最低年齢は 20 歳であった。20 代の労働者が多い。番子と同様で体力を必要とする単純労働のため、若い労働力が必要であったのだろう。

⑤大工・左下

大工 19 歳、左下 20 歳と比較的若年齢の労働者もいるが、50 歳前後の労働者も存在する。大工習は 18 歳であった。熟練工と次世代を背負う経験の浅い技術者との混在がみてとれる。

⑥手子

最高年齢は 49 歳で、最低年齢は 17 歳であった。比較的若年齢の労働者が多い。

⑦吹差

最高年齢は 51 歳で、最低年齢は 22 歳であった。番子と同様の送風をつかさどる職で、番子が鑪場において天秤鞴を足で稼働させるのに対し吹差は手で鞴を稼働させる。鞴の大きさも鑪場と比較して小規模であり、鑪場の天秤鞴ほどの労力を要しないと考えられる。そのためか番子と比較して若干高齢である。

⑧山子

鑪場などで必要とされる炭焼を専門とする職である。最高年齢は 70 歳で、最低年齢は 11 歳であった。10 代の労働者が最も多く、続いて 20 代の労働者が多い。炭焼労働には若年齢層が多いことが特徴的である。

⑨日用

最高年齢は 70 歳で、最低年齢は 10 歳であった。10 代の労働者が最も多い。日用は前述のように番子などの単純労働に従事するので、若年齢層でも十分対応できたのであろう。

⑩馬遣（馬方）

最高年齢は 62 歳で、最低年齢は 15 歳であった。どの世代も満遍なく存在している。

⑪鉄穴師

最高年齢は 61 歳で、最低年齢は 13 歳であった。どの世代も満遍なく存在している。

⑫炭焼

最高年齢 62 歳で、最低年齢は 12 歳であった。山子と同様 10～20 代の労働者が多い。

⑬木樵

10 代の労働者のみであった。

⑭山守

最高年齢は 71 歳で、最低年齢は 25 歳であった。平均年齢は 51.5 歳。どの世代も満遍なく存在している。

⑮下作

最高年齢は 76 歳、最低年齢は 16 歳であった。平均年齢 41.9 歳である。

このように、高度な技術を必要とする労働者は、ある程度の熟練を必要とするので高年齢の労働者が多く、逆に比較的技術を必要としない労働者は若年齢の労働者が多いことがわかる。

表14　櫻井家召抱職人等世代別人口構成（人）

世代（歳）	山配	村下・炭坂	炭焚	番子	鋼折	大工	大工習	左下	手子	吹差	山子	日用	馬遣	小鉄洗	鉄穴師	炭焼	木樵	山守	手廻り	下作	伯楽	奉公	下男
86～90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
81～85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
76～80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
71～75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
66～70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0
61～65	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	2	2	2	0	1	1	0	4	0	0	0	0	0
56～60	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7	4	1	0	1	0	0	2	2	1	0	0	0
51～55	0	0	0	0	1	0	0	3	0	1	9	5	3	1	1	0	0	4	0	1	0	0	0
46～50	0	2	0	2	1	1	0	0	3	3	6	3	5	0	0	4	0	3	0	2	0	0	0
41～45	1	0	0	2	3	0	0	0	2	1	9	3	5	0	1	3	0	2	0	0	1	0	0
36～40	1	1	0	2	1	2	0	1	4	3	8	4	1	0	1	4	0	4	0	1	0	0	0
31～35	1	2	0	1	3	2	0	0	2	0	1	0	2	0	1	3	0	2	0	0	0	0	0
26～30	0	1	1	3	2	1	0	3	4	0	14	0	5	0	0	6	0	1	0	4	0	0	0
21～25	0	0	0	5	6	1	0	0	7	3	7	2	2	0	2	1	0	1	0	1	0	0	1
16～20	0	0	3	4	1	1	1	2	3	0	18	10	2	0	1	6	0	0	0	1	0	1	0
11～15	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	12	12	1	0	1	2	7	0	0	0	0	0	0
6～10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1～5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最高年齢	44	61	62	47	60	48	18	55	49	51	70	70	62	54	61	62	14	71	60	76	42	20	25
最低年齢	34	27	14	18	20	19	18	20	17	22	11	10	15	54	13	12	11	25	56	16	42	20	25
平均年齢	39.3	40.7	27.3	29.9	35.5	32.3	18	35.4	30.8	36.7	33.9	33.5	39	54	36.8	32.4	12.3	51.5	58	41.9	42	20	25

出典：表3に同じ。

第５項　１家族内での就労状況

本項では、１家族のなかでの就労数の特徴を示す。表 15 によると、櫻井家召抱人 241 軒中、１家族につき１名の就労は 140 軒（58.1%）であった。一方１家族につき複数人の就労は 101 軒（41.9%）であり、その内親子等で同種の就労は 49 軒（20.3%）、異種の就労は 52 軒（21.6%）であった。すなわち、１家族においては４割が複数人の就労であり、家族内で親の職を子が継ぐ形態と子は別職となる形態は約半々であった。

表15　櫻井家召抱人1家族につき就労数

1家族につき就労		軒数(軒)	比率(%)
1家族につき1人の就労		140	58.1
1家族につき複数人の就労	親子等で同種の就労	49	20.3
	親子等で異種の就労	52	21.6
合計		241	100

出典:表3に同じ。

表 16 では、櫻井家の基幹鍛冶屋であり、安永９（1780）年より長期にわたり操業をしてきた内谷鍛冶屋における１家族の就労状況を示した。表 16 によると、内谷鍛冶屋 49 世帯中１家族において複数の就労世帯が 36 世帯であり、多数を占めている。また、大工・左下など高度な技術を必要とする労働者は、親から子へ継承していく場合（世帯番号３、４）もあるが、親が山子で子が大工（世帯番号１）、親が日用で子が大工（世帯番号２）のように、親から子へ職が引き継がれない場合もある。大工については能義郡西比田村から内谷鍛冶屋に雇用されている場合もある（世帯番号 26、27）。このことは、１家族内における技術の相続だけでなく、他の家族の一員へも大工技術を伝授する方向性がでているといえる。また、大工職を他郡から雇用する場合もあり、職種の世襲的性格による専業的鉄山労働者による再生産からの脱皮を示している。

山子・手子など比較的技術を要しない労働者は、親子への職種継承は山子で８軒、手子で４軒と比較的多い。直系単婚家族を形成し、家族内での職種継承が実施されていることがわかる。

他の鑪・鍛冶屋については表 17 よりその特徴を示す。

安永５（1776）年から操業を継続している宇根鑪では、56 世帯中１家族においての複数就労世帯が 17 世帯であり、内谷鍛冶屋と比較して比較的少ない。そのなかで、村下などの高度な技術を要する技術者の家族で親と子の職をみると、親が村下で子が炭焚、日用（世帯番号１）、親が村下で子が鈩折、木樵（世帯番号２）、親が村下で子が木樵（世帯番号３）と、親から子への職の伝承がみられなかった。親から子への職の伝承がみられたのは、17 軒中４軒にとどまり、番子（世帯番号５）、鈩折（世帯番号９）、日用（世帯番号 12、19）などの比較的技術を要しない労働者の世帯にみられる。宇根鑪においては総じて、親子への職種継承は少なく、家族内で異種の職に就労している場合が多い。

１家族での就労が１人と記載されている世帯は 39 軒と多数を占めている。１家族に就労が１人の世帯 39 軒中 27 軒は「付属地下人別」に分類された山守であった。これらの山守の家族は４～11 人と大家族形態が多く、櫻井家の山守の職だけで生活しているとは考えにくい。よって、山守１人のみの就労による世帯は家族内で櫻井家召し抱え外の職にも携わっていた可能性がある。よって、単数就労の山守の世帯数を除くと 12 軒となる。職種は炭焚、番子、山子であった。

槙原鑪については、59 軒中１家族内で複数就労の世帯が 24 軒、単数就労の世帯が 35 軒と単数就労が多くなっている。複数就労の世帯での親から子・兄弟への同種職継承は、14 軒で日用（世帯番号７、９、10、25、26）、炭焼（世帯番号 18、32、43、45、47）、馬遣（世帯番号 30、39、48）、鉄穴師（世帯番号 52）であった。槙原鑪の特徴として前述のように単数就労の世帯が多数を占めていることがあげられるが、職種は村下などの高い技術の労働者から番子などの低い技術の労働者まで様々である。これは、槙原鑪の新設が万延

表16 内谷鍛冶屋家族構成及び職種

番号		宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			世帯主名	家族構成数(人)			本人職種・子等職種
史料記載通番号	世帯番号		鉄師名	国名	郡名	村名		総数	男性	女性	
1	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				又市	7	2	5	山子・大工
8	2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				祐助	6	4	2	日用・大工
14	3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				吉蔵	6	3	3	左下・左下・山子
20	4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				廣市	8	5	3	左下・左下・山子
28	5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				政右衛門	4	2	2	左下・左下・山子
32	6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				増蔵	3	2	1	山子・手子
35	7	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				助四郎	3	1	2	吹差
38	8	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				善次	7	3	4	手子・手子・山子
45	9	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				藤蔵	3	2	1	日用・山子
48	10	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				元次	4	2	2	山子・山子
52	11	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				徳四郎	7	3	4	吹差・山子
59	12	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				政太	3	2	1	吹差・山子
62	13	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				熊右衛門	3	2	1	手廻り・山子
65	14	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				信太	6	2	4	手子・手子
71	15	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				覚右衛門	6	3	3	手子・手子
77	16	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				兵八	8	4	4	山子・手子・山子
85	17	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				柳太	3	2	1	吹差・山子
88	18	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				弥四郎	3	2	1	山子・手子
91	19	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				伴右衛門	1	1	0	日用
92	20	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				豊市	4	2	2	山子・吹差
96	21	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				武四郎	3	2	1	手子・手子
99	22	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				和平	5	2	3	山子
104	23	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				権市	3	3	0	手廻り・手子・山子
107	24	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				文右衛門	5	3	2	日用・吹差
112	25	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				丈太	8	5	3	吹差・山子
120	26	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村	弥左衛門	4	2	2	大工
124	27	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村	茂蔵	6	3	3	大工・山子
130	28	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	上久野村	要之助	3	2	1	手子
133	29	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	湯村	貞蔵	3	2	1	山子
136	30	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				保蔵	7	6	1	下作&馬廻・伯楽・下策・日用
143	31	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				彦蔵	4	2	2	山子
147	32	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				林四郎	2	1	1	山子
149	33	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				忠蔵	3	2	1	下作&山子・山子
152	34	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				儀蔵	7	2	5	山子
159	35	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				政市	6	2	4	下作&山子
165	36	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				茂市	4	2	2	山子
169	37	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				源太	5	2	3	下作&山子・山子
174	38	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	孫市	6	4	2	馬遣・下作
180	39	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	倉次	7	5	2	馬遣・下作・日用
187	40	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	房蔵	3	2	1	山子・山子
190	41	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	常蔵	6	4	2	山子・山子
196	42	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	録蔵	2	1	1	山子
198	43	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	庄八	4	3	1	山子・山子
202	44	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	豊次	4	2	2	山子
206	45	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	与七	6	3	3	下作・馬遣
212	46	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	定市	4	2	2	日用・山子
216	47	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	福松	4	2	2	山子
220	48	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	八川村	和三郎	6	3	3	山子・山子
226	49	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	信蔵ヵ	8	4	4	馬遣・下作・日用

註：&は兼業を示す。

出典：表3に同じ。

元（1860）年で、明治２（1869）年までで僅か９年の操業であることが原因であると考えられる。新規操業鑪のために、家族の成長も浅く、世帯内での職種の生産が行われる前の段階であると考えられる。また、拙稿で大吉鑪が新設された場合、近隣の村々から 11～30 歳代の働き盛りである独身男性を山内労働者として多く雇用していることを示したが [23]、槙原鑪においてもまさに大吉鑪と同様の状況が発生しているのではないだろうか。表５より、槙原鑪では 16 人もの独身男性を召し抱えており、その内 10 人が 10～30 歳代である。職種は番子、炭焼、鉄穴師などであった。

このように槙原鑪においては、近年の新規操業のため山内労働者としての家族の成長は浅く複数就労の世帯は少ない。また、新規操業鑪のため高度な技術を要しない労働力として新規で若い独身男性を雇用しており、槙原鑪の召抱人には単身者が多いと考えられる。

次に八代谷鑪についてはどのような特徴があるのだろうか。八代谷鑪は安政５（1858）年に操業したが、田部家と櫻井家の共同経営という特殊な経営形態で、天保 10（1839）年から操業の大吉鑪を場所替した形態での操業であった [24]。就労については八代谷鑪召抱世帯 29 軒の内、複数就労世帯が 11 軒であった。複数就労世帯中、同種の就労は８軒で、職種は鈩折（世帯番号９、10）、山子（世帯番号６、14、17、21、26）、日用（世帯番号 18）であった。単数就労世帯は 18 軒あり、多数を占めている。職種は村下、山配から山子まで様々であった。独身者はいないが、単数就労での家族構成が多い。このような特徴の背景には、八代谷鑪が場所替えを実施して新たな地で操業している点にあるのではないだろうか。鑪の場所替えによる操業によって山内労働者は新規労働者も交え再編成され、新たな山内として構成されていったと考えられる。よって、山内労働者の世帯は成長過程にあり、世帯内での親子などによる複数就労には至っていないのであろう。

奥内谷鍛冶屋は、召抱世帯数 24 軒中、鉄山業に関わる就労で複数就労世帯は５軒のみであった。複数就労で同種職の世帯は４軒で、いずれも山子であった（世帯番号７、８、９、13）。単数就労世帯は 19 軒で多数を占め、職種は大工、左下、手子、吹差など様々であった。奥内谷鍛冶屋の操業は天保元（1830）年で、明治２年まで操業年数は 40 年であるが、内谷鍛冶屋の操業年数 90 年と比較すると半分弱である。この操業年数の差が複数就労世帯の少なさの背景にあるのかもしれない。

木地谷鍛冶屋は、召抱世帯数 24 軒中、７軒が複数就労世帯で 17 軒が単数就労世帯であり、奥内谷鍛冶屋の状況と似ている。操業開始も天保 12（1841）年からと奥内谷鍛冶屋の操業開始年と比較的近いのでほぼ同様の就労世帯構成なのであろう。

木地谷鍛冶屋で特徴的な点は、７人家族で世帯主（40 歳）の職が大工の家庭で、長男（18 歳）が「大工習」に従事していることがあげられる（世帯番号１）。これは、高度な技術の親から子への伝承を意味する。他の複数就労世帯では異種就労であった。また、大工職に他所の鍛冶屋から、他所の鉄方宗門付のまま従事させている点も指摘できる。これはまさに、高度な技術を他所からとりいれている一例である。

このように、鑪・鍛冶屋ごとに世帯内の就労を分析していった結果、操業期間の短い鑪・鍛冶屋においては独身男性、単数就労世帯が多く、操業期間が長期にわたる鑪・鍛冶屋においては複数就労世帯が多数を占めていくようである。鑪・鍛冶屋の操業期間は、櫻井家召抱世帯の成長と比例していくのであろう。また、明治２（1869）年段階では、高度な技術の伝承が１家族内で実施される事例（大工等）もあるが、１家族内での同種技術者の再

生産は比較的技術を要しない職の継承が若干多い。高度な技術を要する大工などについては、大工職を代々継承し、家業化していくという形態では必ずしもないと考えられる。複数就労世帯で異種の就労が多いことから櫻井家は各労働者に適した職種で召し抱えているのではないかと推測される。

おわりに　―櫻井家に従事する労働者の変貌―

以上、分析した結果を武井氏による労働者の変遷過程に寄りながら鉄山労働者の変遷について述べる[(25)]。

近世初期～中期における山内労働者は、大家族制をとり、番子・吹差などの低い技術の労働者は家族を持ち得ず高度な技術をもつ村下・炭坂・大工・左下との格差があった。山内は閉鎖的で、地下との間には交流はなく鉄方宗門付労働者で鑪・鍛冶屋が操業されていた。鉄山業に従事する労働者は鉄方宗門改帳により鉄師が把握していた。高度な技術は専業的鉄山労働者による再生産によって維持されていた。

そのような山内の状況は近世後期～明治初期にいたり一変する。需要の拡大と共に奥出雲の鉄師達は鑪・鍛冶屋を増設し、経営を拡大していった。そのため、鉄山業には大量の労働力を必要とした。すなわち、番子など高度な技術を必要としない職種は近隣の農村から雇用するようになったのである。これは、他所宗門付労働者を山内労働者として受け入れるということであり、地下との交流が盛行していくこととなるのである。

櫻井家においては、経営の拡大により、高い技術を保持する鉄山労働者を確保するため、古くから実施されていた山内労働者の血縁者による再生産を継承しつつ、非血縁者による生産へ、また他所からの技術者の導入を実施したのである。また、山子・日用・馬遣（馬方）などの職種は地下の一般農民層を召し抱えることで、経営拡大を実現させていった。

本稿で取り扱った『明治弐巳十月　召抱人別書出帳』（櫻井家文書）は、まさに鉄師の鉄山業経営拡大による労働者の拡大期にあたるものであり、本来鉄山労働者を把握する機能を持つ鉄方宗門改帳では把握できない状況にあって、鉄方宗門改帳記載の労働者を基本としながら地下からの鉄山労働者も把握する目的をもって作成された史料といえよう。

註

（１）小野武夫：『日本兵農史論』、pp.1-394、有斐閣、1938。

（２）尾高邦雄:「職業と生活共同体　出雲鉄山調査の記録から」、『職業と倫理』、pp.165-219、中央公論社、1971（初出「職業と社会集団　―出雲地方の鉄山における生活共同態について―」、『民俗学研究』新第３巻・第２輯、1946）。

（３）庄司久孝：「たたら（鑪）の経営形態より見たる出雲・石見の地域性」、『島根大学論集（人文科学）』第１号、pp.1-24、1951。

（４）向井義郎：「広島藩の鉄山格式及条目」、『史学雑誌』63 編 8 号、pp.53－64、1954、同：「鉄山労働者の争奪と移動規制」、たたら研究会編『研究紀要』第１号、pp.1-14、1958

（５）武井博明：『近世製鉄史論　第Ⅱ部　労働者』、pp109-198、三一書房、1972。

（６）石塚尊俊：「鑪師の社会」pp.148-176、『鑪と鍛冶』、岩崎美術社、1972。石塚氏は、菅谷鑪について他にも「菅谷鑪調査報告」（pp.64-144、『鑪と刳り舟』鑪二、慶友社、1996）を著述している。併せて参考にしていただきたい。また、『菅谷鑪戸籍帳』は島根県教育委員会編『菅谷鑪』（pp.138-152、1968）に翻刻がある。

（７）保坂　智：「近世後期鉄山労働者の性格に関する一考察」、『史観』93、pp.17-29、1976。

（８）荻慎一郎：「南部鉄山における生産組織と労働組織　ー近世後期の中村家の場合ー」、『日本文化研究所研究報告（東北大学）』別巻 18、1996（同：『近世鉱山社会史の研究』、pp.270-318、渓水社、1996）。

（９）山﨑一郎：「近世鉄山業における労働者争奪と経営者間協定」、『瀬戸内海地域史研究』３、pp.77-115、1991。

（10）徳安浩明：「鉄山労働者の性格に関する覚え書き」、高木正朗編『空間と移動の歴史地理（立命館大学地域情報研究シリーズ３）』、pp.203-215、古今書院、2001）

（11）高尾昭浩氏は「山内集落の形成と山内労働者」（島根県横田町教育委員会編『鉄師絲原家の研究と文書目録　ー絲原家文書悉皆調査報告者ー』、pp.96-105、2005）で山内の隷属的部分を認めつつ、鉄師からの生活の保障により労働者の生活は比較的安定的であったとした。山内の鉄師と労働者の関係については今後分析すべき課題である。

（12）拙稿：「大吉鈩の変遷と山内人口の様相」、山陰宗門改帳研究会編『宗門改帳からみる山陰の近世社会』、pp.17-31、2006。

（13）相良英輔：「鉄の道」、道重哲男・相良英輔編『出雲と石見銀山街道（街道の日本史 38）』、pp.30-40、吉川弘文館（相良 A 論文）。　同：「櫻井家たたら製鉄における山内の成立と展開」、島根県奥出雲町教育委員会編『櫻井家たたらの研究と文書目録　ー櫻井家文書悉皆調査報告書ー』、pp.39-52、2006（相良 B 論文）。

（14）相良 B 論文で取り扱っている史料である。

（15）「安政２（1855）年　櫻井家家相図」（櫻井家文書）には、本家に隣接する鍛冶屋２棟の位置が示されている。

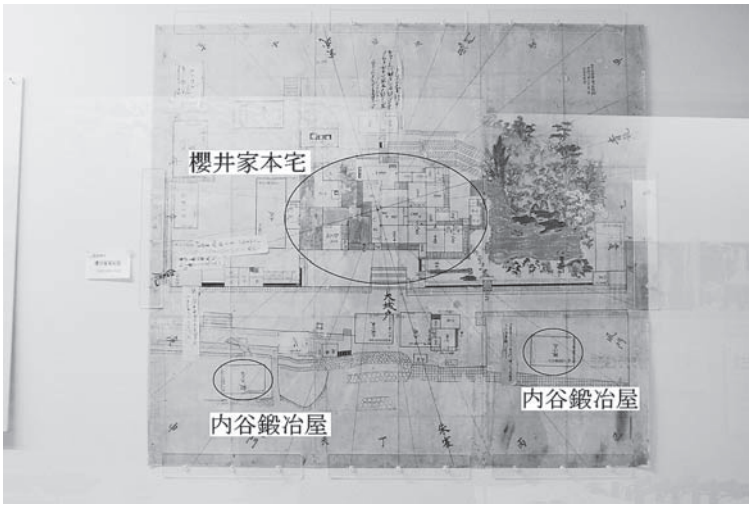

図８「櫻井家家相図」
（安政２（1855）年、可部屋集成館所蔵）

（16）槙原鑪では明治５（1872）年の鉧販売量が未記載で不明であるため、合計は鉧販売量を除いた数値である。
（17）『明治弐巳十月　召抱人別書出帳』（櫻井家文書）では総数の記載があるが、人別記載を数えた数値と相違している。よって人別記載の数を計算して竈数（世帯数）241 軒、総数 1047 人、その内男性 569 人、女性 478 人とした。
（18）奥内谷鍛冶屋における「召抱人」の内、「他所者」と表現されて類別してある労働者及び家族を「山内」として取り扱っていると推測して成り立ちうる考察である。
（19）武井註（５）論文参照。
（20）『日本庶民生活史料集成』第 10 巻（三一書房、1970）所収。
（21）武井註（５）論文参照。
（22）註（18）参照。
（23）拙稿註（12）論文参照。
（24）拙稿註（12）論文参照。
（25）武井註（５）論文参照。

表17　櫻井家「召抱人」世帯・職種・家族構成

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
234	1	宇根鑪	1	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				村下	男	世帯主	48	6	5	1
235	2	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	37			
236	3	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				炭焚	男	男子	19			
237	4	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	男子	16			
238	5	宇根鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	9			
239	6	宇根鑪		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	6			
240	7	宇根鑪	2	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				村下	男	世帯主	61	4	3	1
241	8	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	52			
242	9	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鍛折	男	男子	21			
243	10	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				木樵	男	男子	12			
244	11	宇根鑪	3	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				村下	男	世帯主	33	4	3	1
245	12	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	31			
246	13	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				木樵	男	男子	12			
247	14	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	9			
248	15	宇根鑪	4	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山配	男	世帯主	40	4	2	2
249	16	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	32			
250	17	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	男子	16			
251	18	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	58			
252	19	宇根鑪	5	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				番子	男	世帯主	43	3	2	1
253	20	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				番子	男	男子	18			
254	21	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	16			
255	22	宇根鑪	6	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				番子	男	世帯主	40	5	2	3
256	23	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	30			
257	24	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	女子	10			
258	25	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	8			
259	26	宇根鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	4			
260	27	宇根鑪	7	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鍛折	男	世帯主	31	3	1	2
261	28	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	22			
262	29	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	48			
263	30	宇根鑪	8	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				炭焚	男	世帯主	62	1	1	0
264	31	宇根鑪	9	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鍛折	男	世帯主	35	4	2	2
265	32	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	22			
266	33	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鍛折	男	弟	27			
267	34	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	63			
268	35	宇根鑪	10	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	54	7	4	3
269	36	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	50			
270	37	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				番子	男	男子	20			
271	38	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	17			
272	39	宇根鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	男子	15			
273	40	宇根鑪		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	弟	52			
274	41	宇根鑪		7	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	75			
275	42	宇根鑪	11	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	45	5	2	3
276	43	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	31			
277	44	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	8			
278	45	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	6			
279	46	宇根鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	3			
280	47	宇根鑪	12	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	世帯主	39	4	2	2
281	48	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	37			
282	49	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	20			
283	50	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	男子	17			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
284	51	宇根鑪	13	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	世帯主	37	5	2	3
285	52	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	27			
286	53	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	11			
287	54	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	9			
288	55	宇根鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	4			
289	56	宇根鑪	14	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	世帯主	50	7	3	4
290	57	宇根鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	38			
291	58	宇根鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鍛折	男	男子	25			
292	59	宇根鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	19			
293	60	宇根鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	15			
294	61	宇根鑪		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				木樵	男	男子	12			
295	62	宇根鑪		7	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	8			
296	63	宇根鑪	15	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村	鍛折	男	世帯主	60	3	2	1
297	64	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村	山子	男	男子1	30			
298	65	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村		女	男子1女房	25			
299	66	宇根鑪	16	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	尾白村	鍛折	男	世帯主	25	5	3	2
300	67	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	尾白村	番子	男	弟	22			
301	68	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	尾白村	番子	男	弟	20			
302	69	宇根鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	尾白村		女	妹	16			
303	70	宇根鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	尾白村		女	母親	45			
304	71	宇根鑪	17	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村	番子	男	世帯主	22	2	1	1
305	72	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		女	母親	48			
306	73	宇根鑪	18	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	平田村	小鉄洗	男	世帯主	54	4	2	2
307	74	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	平田村		女	女房	43			
308	75	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	平田村		女	女子	16			
309	76	宇根鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	平田村	木樵	男	男子	13			
310	77	宇根鑪	19	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	日用	男	世帯主	60	8	5	3
311	78	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	日用	男	男子1	37			
312	79	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	男子1女房	30			
313	80	宇根鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	10			
314	81	宇根鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	3			
315	82	宇根鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	1			
316	83	宇根鑪		7	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	妹	50			
317	84	宇根鑪		8	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	母親	80			
318	85	宇根鑪	20	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	後家	48	1	0	1
319	86	宇根鑪	21	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村	山子	男	世帯主	52	3	2	1
320	87	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	21			
321	88	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村	日用	男	男子	18			
322	89	宇根鑪	22	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村	山子	男	世帯主	66	6	4	2
323	90	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村	番子	男	男子1	39			
324	91	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村		女	男子1女房	30			
325	92	宇根鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村	木樵	男	男子	11			
326	93	宇根鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	4			
327	94	宇根鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村	日用	男	弟	20			
328	95	宇根鑪	23	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		男	世帯主	73	7	4	3
329	96	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		女	女房	64			
330	97	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		男	男子1	34			
331	98	宇根鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		女	男子1女房	29			
332	99	宇根鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		男	男子	11			
333	100	宇根鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		男	男子	5			
334	101	宇根鑪		7	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		女	女子	3			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
335	102	宇根鑪	24	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村		男	世帯主	35	3	2	1
336	103	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	28			
337	104	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子	1			
338	105	宇根鑪	25	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村	番子	男	世帯主	47	5	2	3
339	106	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	38			
340	107	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村	木樵	男	男子	14			
341	108	宇根鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	12			
342	109	宇根鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	1			
343	110	宇根鑪	26	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村	山子	男	世帯主	43	6	3	3
344	111	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村		女	女房	35			
345	112	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村	木樵	男	男子	12			
346	113	宇根鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村		女	女子	4			
347	114	宇根鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村		男	男子	1			
348	115	宇根鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村		女	母親	80			
349	116	宇根鑪	27	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村	山子	男	世帯主	37	3	2	1
350	117	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	31			
351	118	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子	3			
352	119	宇根鑪	28	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	番子	男	世帯主	27	5	2	3
353	120	宇根鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女子	22			
354	121	宇根鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女子	17			
355	122	宇根鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	弟	16			
356	123	宇根鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	母親	48			
357	124	宇根鑪	29	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村	山守	男	世帯主	55	5	3	2
358	125	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女房	46			
359	126	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	男子	7			
360	127	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	弟	46			
361	128	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	弟女房	40			
362	129	宇根鑪	30	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村	山守	男	世帯主	50	10	5	5
363	130	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女房	32			
364	131	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	男子	27			
365	132	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	男子	21			
366	133	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	男子	10			
367	134	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	男子	7			
368	135	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	17			
369	136	宇根鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	13			
370	137	宇根鑪		9	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	3			
371	138	宇根鑪		10	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	母親	75			
372	139	宇根鑪	31	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村	山守	男	世帯主	66	5	2	3
373	140	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女房	62			
374	141	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	養男	38			
375	142	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	養男女房	22			
376	143	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	19			
377	144	宇根鑪	32	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村	山守	男	世帯主	47	4	2	2
378	145	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		女	女房	41			
379	146	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		女	女子	13			
380	147	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		男	男子	8			
381	148	宇根鑪	33	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村	山守	男	世帯主	71	5	3	2
382	149	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		男	男子1	34			
383	150	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		女	男子1女房	27			
384	151	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		女	女子	6			
385	152	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		男	男子	4			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
386	153	宇根鑪	34	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	湯野原村	山守	男	世帯主	46	8	4	4
387	154	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	湯野原村		女	女房	39			
388	155	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	湯野原村		男	男子	21			
389	156	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	湯野原村		男	男子	13			
390	157	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	湯野原村		女	女子	16			
391	158	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	湯野原村		女	女子	6			
392	159	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	湯野原村		女	伯母	62			
393	160	宇根鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	湯野原村		男	親	87			
394	161	宇根鑪	35	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	堅田村	山守	男	世帯主	44	6	3	3
395	162	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	堅田村		女	女房	43			
396	163	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	堅田村		男	男子1	30			
397	164	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	堅田村		女	男子1女房	27			
398	165	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	堅田村		男	男子	4			
399	166	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	堅田村		女	女子	7			
400	167	宇根鑪	36	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	山守	男	世帯主	61	5	2	3
401	168	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	50			
402	169	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子1	25			
403	170	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	男子1女房	21			
404	171	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	1			
405	172	宇根鑪	37	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	山守	男	世帯主	72	11	6	5
406	173	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	68			
407	174	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子1	51			
408	175	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	男子1女房	39			
409	176	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子1男子2	26			
410	177	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	男子2女房	21			
411	178	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	女子	15			
412	179	宇根鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子	10			
413	180	宇根鑪		9	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	10			
414	181	宇根鑪		10	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子	8			
415	182	宇根鑪		11	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	4			
416	183	宇根鑪	38	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	山守	男	世帯主	40	8	3	5
417	184	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	36			
418	185	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子	19			
419	186	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	11			
420	187	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	8			
421	188	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子	5			
422	189	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	2			
423	190	宇根鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	母親	64			
424	191	宇根鑪	39	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	山守	男	世帯主	25	6	2	4
425	192	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	36			
426	193	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	14			
427	194	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子	11			
428	195	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	6			
429	196	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	1			
430	197	宇根鑪	40	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	山守	男	世帯主	58	5	3	2
431	198	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	55			
432	199	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子1	23			
433	200	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	男子1女房	20			
434	201	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子1男子	2			
435	202	宇根鑪	41	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村	山守	男	世帯主	30	2	1	1
436	203	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女房	20			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
437	204	宇根鑪	42	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村	山守	男	世帯主	43	6	3	3
438	205	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女房	47			
439	206	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	養男	31			
440	207	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	養男女房	27			
441	208	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	男子	4			
442	209	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	母親	63			
443	210	宇根鑪	43	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村	山守	男	世帯主	51	9	4	5
444	211	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女房	42			
445	212	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	養男	42			
446	213	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	養男女房	33			
447	214	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	養男男子	15			
448	215	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	養男男子	6			
449	216	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女子	17			
450	217	宇根鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女子	12			
451	218	宇根鑪		9	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	母親	66			
452	219	宇根鑪	44	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村	山守	男	世帯主	63	9	4	5
453	220	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女房	62			
454	221	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	男子1	33			
455	222	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	男子1女房	29			
456	223	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	男子1女子	5			
457	224	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	男子1女子	2			
458	225	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女子	24			
459	226	宇根鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	男子	20			
460	227	宇根鑪		9	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	男子	10			
461	228	宇根鑪	45	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	世帯主	58	7	3	4
462	229	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	49			
463	230	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子1	25			
464	231	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	男子1女房	16			
465	232	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		男	男子	17			
466	233	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	13			
467	234	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	10			
468	235	宇根鑪	46	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村	山守	男	世帯主	32	5	3	2
469	236	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女房	29			
470	237	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女子	12			
471	238	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	男子	2			
472	239	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	弟	27			
473	240	宇根鑪	47	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村	山守	男	世帯主	75	7	4	3
474	241	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	男子1	35			
475	242	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	男子1女房	31			
476	243	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	男子1女子	14			
477	244	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	男子1女子	11			
478	245	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	男子1男子	3			
479	246	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	男子	18			
480	247	宇根鑪	48	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村	山守	男	世帯主	39	5	2	3
481	248	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女房	38			
482	249	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	男子	22			
483	250	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女房	17			
484	251	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	母親	68			
485	252	宇根鑪	49	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村	山守	男	世帯主	53	4	2	2
486	253	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女房	45			
487	254	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	男子	15			
488	255	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女子	6			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
489	256	宇根鑪	50	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村	山守	男	世帯主	51	7	2	5
490	257	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女房	48			
491	258	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子1	28			
492	259	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	男子1女房	25			
493	260	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	男子1女子	5			
494	261	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	男子1女子	1			
495	262	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女子	16			
496	263	宇根鑪	51	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村	山守	男	世帯主	60	7	5	2
497	264	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子1	30			
498	265	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	男子1女房	27			
499	266	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子1男子	7			
500	267	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子2男子	5			
501	268	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子3男子	3			
502	269	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	男子4男子	26			
503	270	宇根鑪	52	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村	山守	男	世帯主	39	8	5	3
504	271	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女房	38			
505	272	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女子	6			
506	273	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子	5			
507	274	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	女子	37			
508	275	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	妹	24			
509	276	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	弟	21			
510	277	宇根鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	親	66			
511	278	宇根鑪	53	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村	山守	男	世帯主	61	8	4	4
512	279	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女房	46			
513	280	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	男子	16			
514	281	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	14			
515	282	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	12			
516	283	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	男子	9			
517	284	宇根鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	7			
518	285	宇根鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	弟	29			
519	286	宇根鑪	54	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村	山守	男	世帯主	64	6	3	3
520	287	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女房	45			
521	288	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	養男	46			
522	289	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		男	養男男子	17			
523	290	宇根鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	15			
524	291	宇根鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上三成村		女	女子	15			
525	292	宇根鑪	55	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村	山守	男	世帯主	40	4	2	2
526	293	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女房	36			
527	294	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		男	男子	13			
528	295	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	尾白村		女	女子	11			
529	296	宇根鑪	56	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村	山守	男	世帯主	35	4	2	2
530	297	宇根鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		女	女房	28			
531	298	宇根鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		男	弟	31			
532	299	宇根鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	下三成村		女	母親	60			
533	300	槙原鑪	1	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				村下	男	世帯主	32	2	1	1
534	301	槙原鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	25			
535	302	槙原鑪	2	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山配	男	世帯主	34	5	2	3
536	303	槙原鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	26			
537	304	槙原鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	6			
538	305	槙原鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	3			
539	306	槙原鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	67			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
540	307	槙原鑪	3	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鈩折	男	世帯主	44	6	3	3
541	308	槙原鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	39			
542	309	槙原鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	男子	14			
543	310	槙原鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	男子	11			
544	311	槙原鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	19			
545	312	槙原鑪		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	17			
546	313	槙原鑪	4	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鈩折	男	世帯主	35	1	1	0
547	314	槙原鑪	5	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鈩折	男	世帯主	22	2	1	1
548	315	槙原鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	54			
549	316	槙原鑪	6	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				炭焼	男	世帯主	34	4	2	2
550	317	槙原鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	28			
551	318	槙原鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	7			
552	319	槙原鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	1			
553	320	槙原鑪	7	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	川内村	日用	男	世帯主	51	7	5	2
554	321	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	川内村	鈩折	男	男子1	23			
555	322	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	川内村		女	男子1女房	16			
556	323	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	川内村	番子	男	男子	19			
557	324	槙原鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	川内村	日用	男	男子	16			
558	325	槙原鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	川内村	日用	男	男子	13			
559	326	槙原鑪		7	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	川内村		女	女子	17			
560	327	槙原鑪	8	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大谷村	番子	男	世帯主	34	5	4	1
561	328	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大谷村		女	女房	31			
562	329	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大谷村	日用	男	男子	12			
563	330	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大谷村		男	男子	10			
564	331	槙原鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大谷村		男	男子	4			
565	332	槙原鑪	9	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	日用	男	世帯主	42	5	3	2
566	333	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	40			
567	334	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	日用	男	男子	10			
568	335	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	3			
569	336	槙原鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	9			
570	337	槙原鑪	10	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村	日用	男	世帯主	42	5	3	2
571	338	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		女	女房	32			
572	339	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村	日用	男	男子	11			
573	340	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		男	男子	8			
574	341	槙原鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		女	女子	12			
575	342	槙原鑪	11	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	西阿用村	番子	男	世帯主	43	3	1	2
576	343	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	西阿用村		女	女房	37			
577	344	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	西阿用村		女	女子	17			
578	345	槙原鑪	12	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上三所村	日用	男	世帯主	46	3	2	1
579	346	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上三所村	鈩折	男	男子1	22			
580	347	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上三所村		女	男子1女房	20			
581	348	槙原鑪	13	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村	日用	男	世帯主	39	4	2	2
582	349	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	女房	31			
583	350	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		男	男子	7			
584	351	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	女子	10			
585	352	槙原鑪	14	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村	番子	男	世帯主	23	3	1	2
586	353	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	女房	23			
587	354	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	女子	3			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数（人）		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
588	355	槙原鑪	15	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	世帯主	61	6	3	3
589	356	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	46			
590	357	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	番子	男	男子1	30			
591	358	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	男子1女房	17			
592	359	槙原鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	炭焚	男	男子	20			
593	360	槙原鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	1			
594	361	槙原鑪	16	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	48	2	1	1
595	362	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	40			
596	363	槙原鑪	17	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	川内村	日用	男	世帯主	58	1	1	0
597	364	槙原鑪	18	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	炭焼	男	世帯主	46	3	2	1
598	365	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女房	45			
599	366	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	炭焼	男	男子	18			
600	367	槙原鑪	19	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	久比須村	番子	男	世帯主	47	3	1	2
601	368	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	久比須村		女	女房	40			
602	369	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	久比須村		女	女子	17			
603	370	槙原鑪	20	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	佐世村	炭焼	男	世帯主	44	4	3	1
604	371	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	佐世村		女	女房	37			
605	372	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	佐世村	日用	男	男子	12			
606	373	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	佐世村		男	男子	6			
607	374	槙原鑪	21	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	小馬木村	日用	男	世帯主	67	6	3	3
608	375	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女房	57			
609	376	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女子	27			
610	377	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	男子	10			
611	378	槙原鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	小馬木村		男	男子	6			
612	379	槙原鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女子	2			
613	380	槙原鑪	22	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村	鈩折	男	世帯主	39	4	1	3
614	381	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	27			
615	382	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	7			
616	383	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	4			
617	384	槙原鑪	23	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	炭焚	男	世帯主	30	1	1	0
618	385	槙原鑪	24	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	番子	男	世帯主	25	1	1	0
619	386	槙原鑪	25	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	馬馳村	日用	男	世帯主	64	4	3	1
620	387	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	馬馳村	番子	男	男子	21			
621	388	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	馬馳村	日用	男	男子	13			
622	389	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	馬馳村		女	女子	17			
623	390	槙原鑪	26	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村	日用	男	世帯主	52	5	3	2
624	391	槙原鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村	番子	男	男子1	28			
625	392	槙原鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	男子1女房	21			
626	393	槙原鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村	日用	男	男子	13			
627	394	槙原鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	女子	3			
628	395	槙原鑪	27	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	尾白村	下男	男	世帯主	25	1	1	0
663	396	槙原鑪	28	1	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	世帯主	79	7	4	3
664	397	槙原鑪		2	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	64			
665	398	槙原鑪		3	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	男子1	44			
666	399	槙原鑪		4	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	29			
667	400	槙原鑪		5	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	男子	23			
668	401	槙原鑪		6	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	男子	17			
669	402	槙原鑪		7	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	3			
704	403	槙原鑪	29	1	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	世帯主	29	3	2	1
705	404	槙原鑪		2	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	19			
706	405	槙原鑪		3	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	1			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
714	406	槙原鑪	30	1	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	世帯主	44	4	3	1
715	407	槙原鑪		2	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	35			
716	408	槙原鑪		3	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	弟	38			
717	409	槙原鑪		4	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	男子	18			
737	410	槙原鑪	31	1	附属在地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				鉄穴師	男	世帯主	34	1	1	0
629	411	槙原鑪	32	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	炭焼	男	世帯主	50	5	3	2
630	412	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女房	49			
631	413	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	炭焼	男	男子	27			
632	414	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	炭焼	男	男子	12			
633	415	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村		女	女子	14			
634	416	槙原鑪	33	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	雨川村	炭焼	男	世帯主	39	3	2	1
635	417	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	雨川村		女	女房	27			
636	418	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	雨川村		男	男子	5			
637	419	槙原鑪	34	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	八川村	炭焼	男	世帯主	49	2	2	0
638	420	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	八川村		男	男子	18			
639	421	槙原鑪	35	1	附属在地下人別		備後国			炭焼	男	世帯主	30	3	2	1
640	422	槙原鑪		2	附属在地下人別		備後国				女	女房	28			
641	423	槙原鑪		3	附属在地下人別		備後国				男	男子	4			
642	424	槙原鑪	36	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	馬遣	男	世帯主	48	1	1	0
643	425	槙原鑪	37	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	角木村	馬遣	男	世帯主	27	1	1	0
644	426	槙原鑪	38	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	炭焼	男	世帯主	31	5	3	2
645	427	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	29			
646	428	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	10			
647	429	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	1			
648	430	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	5			
649	431	槙原鑪	39	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	46	3	2	1
650	432	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	男子1	22			
651	433	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	男子1女房	20			
652	434	槙原鑪	40	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	56	4	2	2
653	435	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	53			
654	436	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	27			
655	437	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	15			
656	438	槙原鑪	41	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	62	7	3	4
657	439	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	56			
658	440	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	炭焼	男	男子1	30			
659	441	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	男子1女房	26			
660	442	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	10			
661	443	槙原鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	7			
662	444	槙原鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	1			
670	445	槙原鑪	42	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	世帯主	78	9	3	6
671	446	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	61			
672	447	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	馬遣	男	男子1	43			
673	448	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	男子1女房	41			
674	449	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	炭焼	男	男子1男子2	20			
675	450	槙原鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	男子2女房	16			
676	451	槙原鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	男子1女子	12			
677	452	槙原鑪		8	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	男子1女子	6			
678	453	槙原鑪		9	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	男子1女子	2			
679	454	槙原鑪	43	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	炭焼	男	世帯主	38	3	2	1
680	455	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	26			
681	456	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	炭焼	男	弟	36			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
682	457	槙原鑪	44	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	炭焼	男	世帯主	41	7	3	4
683	458	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	40			
684	459	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	馬遣	男	男子	15			
685	460	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	12			
686	461	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	10			
687	462	槙原鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	7			
688	463	槙原鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	2			
689	464	槙原鑪	45	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	炭焼	男	世帯主	48	4	2	2
690	465	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	39			
691	466	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	炭焼	男	男子1	27			
692	467	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	男子1女房	16			
693	468	槙原鑪	46	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村	炭焼	男	世帯主	39	5	2	3
694	469	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	10			
695	470	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	17			
696	471	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	15			
697	472	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	12			
698	473	槙原鑪	47	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村	炭焼	男	世帯主	35	6	2	4
699	474	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女房	26			
700	475	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村	炭焼	男	弟	26			
701	476	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	母親	56			
702	477	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女子	6			
703	478	槙原鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村		女	女子	2			
707	479	槙原鑪	48	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	52	7	3	4
708	480	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	52			
709	481	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	男子1	30			
710	482	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	男子1女房	28			
711	483	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	10			
712	484	槙原鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	母親	87			
713	485	槙原鑪		7	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	7			
718	486	槙原鑪	49	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	炭焼	男	世帯主	44	1	1	0
719	487	槙原鑪	50	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高田村	炭焼	男	世帯主	19	1	1	0
720	488	槙原鑪	51	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	山守	男	世帯主	70	5	2	3
721	489	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	炭焼	男	男子1	31			
722	490	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	男子1女房	28			
723	491	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	7			
724	492	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	1			
725	493	槙原鑪	52	1	附属在地下人別		出雲国	神門郡	稗原村	鉄穴師	男	世帯主	61	7	3	4
726	494	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	神門郡	稗原村		女	女房	45			
727	495	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	神門郡	稗原村	鉄穴師	男	男子	20			
728	496	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	神門郡	稗原村	鉄穴師	男	男子	13			
729	497	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	神門郡	稗原村		女	女子	11			
730	498	槙原鑪		6	附属在地下人別		出雲国	神門郡	稗原村		女	女子	2			
731	499	槙原鑪		7	附属在地下人別		出雲国	神門郡	稗原村		女	母親	81			
732	500	槙原鑪	53	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	小馬木村	鉄穴師	男	世帯主	21	1	1	0
733	501	槙原鑪	54	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	乙多田村	鉄穴師	男	世帯主	23	1	1	0
734	502	槙原鑪	55	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	堅田村	鉄穴師	男	世帯主	45	1	1	0
735	503	槙原鑪	56	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	鉄穴師	男	世帯主	59	1	1	0
736	504	槙原鑪	57	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	高尾村	鉄穴師	男	世帯主	53	1	1	0
738	505	槙原鑪	58	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	大谷村	鉄穴師	男	世帯主	39	1	1	0

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
739	506	槙原鑪	59	1	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	28	6	3	3
740	507	槙原鑪		2	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	28			
741	508	槙原鑪		3	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	9			
742	509	槙原鑪		4	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	7			
743	510	槙原鑪		5	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	母親	53			
744	511	槙原鑪		6	附属在地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	1			
745	512	八代谷鑪	1	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				村下	男	世帯主	38	6	4	2
746	513	八代谷鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	28			
747	514	八代谷鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	10			
748	515	八代谷鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	8			
749	516	八代谷鑪		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	6			
750	517	八代谷鑪		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	3			
751	518	八代谷鑪	2	1	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付				村下	男	世帯主	46	3	2	1
752	519	八代谷鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					女	女房	34			
753	520	八代谷鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付				炭焚	男	男子	14			
754	521	八代谷鑪	3	1	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付				炭焚	男	世帯主	19	2	1	1
755	522	八代谷鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					女	母親	59			
756	523	八代谷鑪	4	1	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付				山子	男	世帯主	29	4	2	2
757	524	八代谷鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					女	女房	23			
758	525	八代谷鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					男	男子	5			
759	526	八代谷鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					女	女子	2			
760	527	八代谷鑪	5	1	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付				山子	男	世帯主	27	3	1	2
761	528	八代谷鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					女	女房	25			
762	529	八代谷鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					女	女子	2			
763	530	八代谷鑪	6	1	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付				山子	男	世帯主	21	4	3	1
764	531	八代谷鑪		2	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付				山子	男	弟	17			
765	532	八代谷鑪		3	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					男	親	62			
766	533	八代谷鑪		4	山内人別之内鉄方宗門附	田部宗門付					女	親女房	61			
767	534	八代谷鑪	7	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	稲田村	炭坂	男	世帯主	27	3	1	2
768	535	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	稲田村		女	女房	16			
769	536	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	稲田村		女	母親	52			
770	537	八代谷鑪	8	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村	山配	男	世帯主	44	6	4	2
771	538	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		女	女房	41			
772	539	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		女	女子	17			
773	540	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		男	男子	12			
774	541	八代谷鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		男	男子	9			
775	542	八代谷鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		男	親	73			
776	543	八代谷鑪	9	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村	鉄折(鋼折)	男	世帯主	54	5	4	1
777	544	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	25			
778	545	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村	日用	男	男子	25			
779	546	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村	鉄折(鋼折)	男	男子	20			
780	547	八代谷鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村	日用	男	男子	17			
781	548	八代谷鑪	10	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村	鉄折(鋼折)	男	世帯主	63	5	3	2
782	549	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		女	女房	57			
783	550	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村	鉄折(鋼折)	男	男子1	30			
784	551	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		女	男子1女房	23			
785	552	八代谷鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		男	男子	4			
786	553	八代谷鑪	11	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	亀嵩町	鉄折(鋼折)	男	世帯主	43	4	2	2
787	554	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	亀嵩町		女	女房	42			
788	555	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	亀嵩町		女	女子	11			
789	556	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	亀嵩町		男	男子	3			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
790	557	八代谷鑪	12	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	阿用村	鉄折(鈩折)	男	世帯主	48	4	1	3
791	558	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	阿用村		女	女房	36			
792	559	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	阿用村		女	女子	13			
793	560	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	阿用村		女	母親	58			
794	561	八代谷鑪	13	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村	鉄折(鈩折)	男	世帯主	43	5	3	2
795	562	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村		女	女房	36			
796	563	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村	日用	男	男子	13			
797	564	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村		男	男子	5			
798	565	八代谷鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村		女	養母	71			
799	566	八代谷鑪	14	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村	山子	男	世帯主	51	3	2	1
800	567	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村		女	女房	46			
801	568	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鴨倉村	山子	男	男子	17			
802	569	八代谷鑪	15	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	山子	男	世帯主	51	6	3	3
803	570	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女房	44			
804	571	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	日用	男	男子	12			
805	572	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女子	15			
806	573	八代谷鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女子	7			
807	574	八代谷鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子	4			
808	575	八代谷鑪	16	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	山子	男	世帯主	39	4	2	2
809	576	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女房	29			
810	577	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子	11			
811	578	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女子	5			
812	579	八代谷鑪	17	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村	山子	男	世帯主	26	2	2	0
813	580	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村	山子	男	弟	21			
814	581	八代谷鑪	18	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成村	日用	男	世帯主	59	7	3	4
815	582	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成村		女	女房	45			
816	583	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成村		女	女子	22			
817	584	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成村	日用	男	男子	18			
818	585	八代谷鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成村		女	女子	15			
819	586	八代谷鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成村		男	男子	10			
820	587	八代谷鑪		7	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成村		女	女子	8			
821	588	八代谷鑪	19	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	山子	男	世帯主	45	5	3	2
822	589	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女房	47			
823	590	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	女子	17			
824	591	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子	15			
825	592	八代谷鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		男	男子	6			
826	593	八代谷鑪	20	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村	馬方(馬遣)	男	世帯主	42	7	4	3
827	594	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	女房	39			
828	595	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		男	養男	8			
829	596	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	女子	2			
830	597	八代谷鑪		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		男	弟	23			
831	598	八代谷鑪		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		男	親	72			
832	599	八代谷鑪		7	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	親女房	65			
833	600	八代谷鑪	21	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成町	山子	男	世帯主	24	2	2	0
834	601	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	三成町	山子	男	弟	19			
835	602	八代谷鑪	22	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村	日用	男	世帯主	44	3	2	1
836	603	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村		女	女房	20			
837	604	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	鞍懸村		男	男子	12			
838	605	八代谷鑪	23	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	飯石郡	吉田町	日用	男	世帯主	55	1	1	0
839	606	八代谷鑪	24	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村	山子	男	世帯主	21	2	1	1
840	607	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下阿井村		女	妹	13			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
841	608	八代谷鑪	25	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村	山子	男	世帯主	40	3	2	1
842	609	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		女	女房	30			
843	610	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	堅田村		男	男子	3			
844	611	八代谷鑪	26	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	飯石郡	入間村	山子	男	世帯主	26	4	2	2
845	612	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	飯石郡	入間村	山子	男	弟	19			
846	613	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	飯石郡	入間村		女	妹	16			
847	614	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	飯石郡	入間村		女	母親	51			
848	615	八代谷鑪	27	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村	山子	男	世帯主	30	4	2	2
849	616	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	25			
850	617	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	6			
851	618	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	3			
852	619	八代谷鑪	28	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	湯村	山子	男	世帯主	45	4	3	1
853	620	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	湯村		女	女房	40			
854	621	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	湯村		男	男子	12			
855	622	八代谷鑪		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	湯村		男	男子	9			
856	623	八代谷鑪	29	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村	山子	男	世帯主	38	3	2	1
857	624	八代谷鑪		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		女	女房	30			
858	625	八代谷鑪		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	角木村		男	男子	13			
1	626	内谷鍛冶屋	1	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	58	7	2	5
2	627	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	54			
3	628	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				大工	男	男子1	28			
4	629	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	24			
5	630	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	21			
6	631	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	16			
7	632	内谷鍛冶屋		7	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	3			
8	633	内谷鍛冶屋	2	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	世帯主	56	6	4	2
9	634	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	77			
10	635	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				大工	男	男子1	21			
11	636	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	18			
12	637	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	13			
13	638	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	2			
14	639	内谷鍛冶屋	3	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				左下	男	世帯主	51	6	3	3
15	640	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	48			
16	641	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	22			
17	642	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				左下	男	男子	20			
18	643	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	弟	16			
19	644	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	3			
20	645	内谷鍛冶屋	4	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				左下	男	世帯主	54	8	5	3
21	646	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	49			
22	647	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	23			
23	648	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				左下	男	男子	20			
24	649	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	17			
25	650	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	14			
26	651	内谷鍛冶屋		7	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	11			
27	652	内谷鍛冶屋		8	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	10			
28	653	内谷鍛冶屋	5	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				左下	男	世帯主	36	4	2	2
29	654	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	61			
30	655	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	25			
31	656	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	3			
32	657	内谷鍛冶屋	6	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	50	3	2	1
33	658	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	男子1	22			
34	659	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	19			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
35	660	内谷鍛冶屋	7	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	23	3	1	2
36	661	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	53			
37	662	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	21			
38	663	内谷鍛冶屋	8	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	37	7	3	4
39	664	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	38			
40	665	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	男子	17			
41	666	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	15			
42	667	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	12			
43	668	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	9			
44	669	内谷鍛冶屋		7	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	7			
45	670	内谷鍛冶屋	9	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	世帯主	50	3	2	1
46	671	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	72			
47	672	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	14			
48	673	内谷鍛冶屋	10	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	26	4	2	2
49	674	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	48			
50	675	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	22			
51	676	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	弟	17			
52	677	内谷鍛冶屋	11	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	47	7	3	4
53	678	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	40			
54	679	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	20			
55	680	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	16			
56	681	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	11			
57	682	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	8			
58	683	内谷鍛冶屋		7	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	5			
59	684	内谷鍛冶屋	12	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	28	3	2	1
60	685	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	21			
61	686	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	弟	19			
62	687	内谷鍛冶屋	13	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手廻り	男	世帯主	60	3	2	1
63	688	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	64			
64	689	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	18			
65	690	内谷鍛冶屋	14	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	24	6	2	4
66	691	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	24			
67	692	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	53			
68	693	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	弟	18			
69	694	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	妹	15			
70	695	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	妹	13			
71	696	内谷鍛冶屋	15	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	46	6	3	3
72	697	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	66			
73	698	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	44			
74	699	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	養子	26			
75	700	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	養子女房	24			
76	701	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	8			
77	702	内谷鍛冶屋	16	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	70	8	4	4
78	703	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	養子	39			
79	704	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	養子女房	39			
80	705	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	20			
81	706	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	17			
82	707	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	13			
83	708	内谷鍛冶屋		7	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	5			
84	709	内谷鍛冶屋		8	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	2			
85	710	内谷鍛冶屋	17	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	47	3	2	1
86	711	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	20			
87	712	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	17			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数（人）		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
88	713	内谷鍛冶屋	18	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	60	3	2	1
89	714	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	男子	27			
90	715	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	17			
91	716	内谷鍛冶屋	19	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	世帯主	65	1	1	0
92	717	内谷鍛冶屋	20	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	48	4	2	2
93	718	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	養子	22			
94	719	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	養子女房	16			
95	720	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	13			
96	721	内谷鍛冶屋	21	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	49	3	2	1
97	722	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	46			
98	723	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	男子	21			
99	724	内谷鍛冶屋	22	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	20	5	2	3
100	725	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	34			
101	726	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	18			
102	727	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	13			
103	728	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	6			
104	729	内谷鍛冶屋	23	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手廻り	男	世帯主	56	3	3	0
105	730	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	男子	23			
106	731	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	17			
107	732	内谷鍛冶屋	24	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	世帯主	70	5	3	2
108	733	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	男子1	38			
109	734	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	33			
110	735	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	13			
111	736	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	11			
112	737	内谷鍛冶屋	25	1	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	43	8	5	3
113	738	内谷鍛冶屋		2	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	27			
114	739	内谷鍛冶屋		3	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	16			
115	740	内谷鍛冶屋		4	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	69			
116	741	内谷鍛冶屋		5	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	11			
117	742	内谷鍛冶屋		6	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	妹	37			
118	743	内谷鍛冶屋		7	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	7			
119	744	内谷鍛冶屋		8	内谷山内人別鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	4			
120	745	内谷鍛冶屋	26	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村	大工	男	世帯主	31	4	2	2
121	746	内谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村		女	母親	61			
122	747	内谷鍛冶屋		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村		女	女房	27			
123	748	内谷鍛冶屋		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村		男	男子	7			
124	749	内谷鍛冶屋	27	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村	大工	男	世帯主	19	6	3	3
125	750	内谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村		女	祖母	65			
126	751	内谷鍛冶屋		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村		女	母親	41			
127	752	内谷鍛冶屋		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村		女	妹	17			
128	753	内谷鍛冶屋		5	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村	山子	男	弟	12			
129	754	内谷鍛冶屋		6	山内人別之内他所宗門附		出雲国	能義郡	西比田村		男	弟	10			
130	755	内谷鍛冶屋	28	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	上久野村	手子	男	世帯主	32	3	2	1
131	756	内谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	上久野村		女	女房	34			
132	757	内谷鍛冶屋		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	大原郡	上久野村		男	男子	6			
133	758	内谷鍛冶屋	29	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	湯村	山子	男	世帯主	38	3	2	1
134	759	内谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	湯村		女	女房	33			
135	760	内谷鍛冶屋		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	湯村		男	男子	2			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
136	761	内谷鍛冶屋	30	1	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				下作・馬廻	男	世帯主	48	7	6	1
137	762	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女房	37			
138	763	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				伯楽	男	弟	42			
139	764	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				下作	男	弟	26			
140	765	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				日用	男	弟	23			
141	766	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					男	男子	11			
142	767	内谷鍛冶屋		7	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					男	弟	8			
143	768	内谷鍛冶屋	31	1	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	26	4	2	2
144	769	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女房	26			
145	770	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					男	男子	10			
146	771	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女子	5			
147	772	内谷鍛冶屋	32	1	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	44	2	1	1
148	773	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女子	17			
149	774	内谷鍛冶屋	33	1	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				下作・山子	男	世帯主	50	3	2	1
150	775	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女房	42			
151	776	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	26			
152	777	内谷鍛冶屋	34	1	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	61	7	2	5
153	778	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女房	61			
154	779	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子1	32			
155	780	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	27			
156	781	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	妹	19			
157	782	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女子	9			
158	783	内谷鍛冶屋		7	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女子	3			
159	784	内谷鍛冶屋	35	1	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				下作・山子	男	世帯主	37	6	2	4
160	785	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女房	35			
161	786	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	母親	78			
162	787	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	13			
163	788	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女子	5			
164	789	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女子	2			
165	790	内谷鍛冶屋	36	1	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	43	4	2	2
166	791	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女房	35			
167	792	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					男	男子	7			
168	793	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女子	4			
169	794	内谷鍛冶屋	37	1	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				下作・山子	男	世帯主	55	5	2	3
170	795	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子1	26			
171	796	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	24			
172	797	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	母親	74			
173	798	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内鉄山宗門附	櫻井宗門付					女	女子	5			
174	799	内谷鍛冶屋	38	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	53	6	4	2
175	800	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	47			
176	801	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	下作	男	男子1	30			
177	802	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	男子1女房	22			
178	803	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	7			
179	804	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	4			
180	805	内谷鍛冶屋	39	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	26	7	5	2
181	806	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	母親	46			
182	807	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	下作	男	弟	24			
183	808	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	弟	12			
184	809	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	日用	男	弟	15			
185	810	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	妹	8			
186	811	内谷鍛冶屋		7	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	弟	5			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数（人）		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
187	812	内谷鍛冶屋	40	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	55	3	2	1
188	813	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	42			
189	814	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	男子	13			
190	815	内谷鍛冶屋	41	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	46	6	4	2
191	816	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	43			
192	817	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	男子	14			
193	818	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	20			
194	819	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	6			
195	820	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	4			
196	821	内谷鍛冶屋	42	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	60	2	1	1
197	822	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	20			
198	823	内谷鍛冶屋	43	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	46	4	3	1
199	824	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	39			
200	825	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	男子	14			
201	826	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	8			
202	827	内谷鍛冶屋	44	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	48	4	2	2
203	828	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	40			
204	829	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	13			
205	830	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	11			
206	831	内谷鍛冶屋	45	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	下作	男	世帯主	60	6	3	3
207	832	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	46			
208	833	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	弟	46			
209	834	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	弟女房	37			
210	835	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	12			
211	836	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	3			
212	837	内谷鍛冶屋	46	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	日用	男	世帯主	66	4	2	2
213	838	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	55			
214	839	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	男子	38			
215	840	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	13			
216	841	内谷鍛冶屋	47	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	24	4	2	2
217	842	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	母親	58			
218	843	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	弟	10			
219	844	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	妹	8			
220	845	内谷鍛冶屋	48	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	八川村	山子	男	世帯主	55	6	3	3
221	846	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	八川村		女	女房	51			
222	847	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	八川村	山子	男	男子1	28			
223	848	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	八川村		女	男子1女房	21			
224	849	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	八川村		女	女子	16			
225	850	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	八川村	山子	男	男子	12			
226	851	内谷鍛冶屋	49	1	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	51	8	4	4
227	852	内谷鍛冶屋		2	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	51			
228	853	内谷鍛冶屋		3	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	下作	男	男子1	30			
229	854	内谷鍛冶屋		4	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	男子1女房	21			
230	855	内谷鍛冶屋		5	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	27			
231	856	内谷鍛冶屋		6	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女子	23			
232	857	内谷鍛冶屋		7	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	16			
233	858	内谷鍛冶屋		8	谷内人別之内地下宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	日用	男	男子	19			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
859	859	奥内谷鍛冶屋	1	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				大工	男	世帯主	32	7	3	4
860	860	奥内谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	28			
861	861	奥内谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	12			
862	862	奥内谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	10			
863	863	奥内谷鍛冶屋		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	6			
864	864	奥内谷鍛冶屋		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	4			
865	865	奥内谷鍛冶屋		7	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	1			
866	866	奥内谷鍛冶屋	2	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				左下	男	世帯主	27	4	1	3
867	867	奥内谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	21			
868	868	奥内谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	姪	9			
869	869	奥内谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	55			
870	870	奥内谷鍛冶屋	3	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				左下	男	世帯主	26	1	1	0
871	871	奥内谷鍛冶屋	4	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	26	4	2	2
872	872	奥内谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	21			
873	873	奥内谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	5			
874	874	奥内谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	2			
875	875	奥内谷鍛冶屋	5	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	38	4	2	2
876	876	奥内谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	31			
877	877	奥内谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	6			
878	878	奥内谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	3			
879	879	奥内谷鍛冶屋	6	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	28	5	2	3
880	880	奥内谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	37			
881	881	奥内谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	10			
882	882	奥内谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	8			
883	883	奥内谷鍛冶屋		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	□			
884	884	奥内谷鍛冶屋	7	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	61	5	3	2
885	885	奥内谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	38			
886	886	奥内谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	16			
887	887	奥内谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	12			
888	888	奥内谷鍛冶屋		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	5			
889	889	奥内谷鍛冶屋	8	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	58	4	2	2
890	890	奥内谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	78			
891	891	奥内谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子1	19			
892	892	奥内谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	10			
893	893	奥内谷鍛冶屋	9	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	60	3	2	1
894	894	奥内谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	61			
895	895	奥内谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	17			
896	896	奥内谷鍛冶屋	10	1	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村	大工	男	世帯主	39	7	4	3
897	897	奥内谷鍛冶屋		2	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	37			
898	898	奥内谷鍛冶屋		3	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	16			
899	899	奥内谷鍛冶屋		4	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	14			
900	900	奥内谷鍛冶屋		5	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	12			
901	901	奥内谷鍛冶屋		6	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	9			
902	902	奥内谷鍛冶屋		7	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	男子	5			
903	903	奥内谷鍛冶屋	11	1	他所者		石見国		石州浜田御領	手子	男	世帯主	45	5	3	2
904	904	奥内谷鍛冶屋		2	他所者		石見国		石州浜田御領		女	女房	42			
905	905	奥内谷鍛冶屋		3	他所者		石見国		石州浜田御領	山子	男	男子	19			
906	906	奥内谷鍛冶屋		4	他所者		石見国		石州浜田御領		女	女子	16			
907	907	奥内谷鍛冶屋		5	他所者		石見国		石州浜田御領		男	男子	13			
908	908	奥内谷鍛冶屋	12	1	他所者		出雲国	飯石郡	広瀬御領	山子	男	世帯主	57	3	2	1
909	909	奥内谷鍛冶屋		2	他所者		出雲国	飯石郡	広瀬御領		女	女房	55			
910	910	奥内谷鍛冶屋		3	他所者		出雲国	飯石郡	広瀬御領		男	男子	29			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
911	911	奥内谷鍛冶屋	13	1	他所者		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	58	3	2	1
912	912	奥内谷鍛冶屋		2	他所者		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	55			
913	913	奥内谷鍛冶屋		3	他所者		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	男子	28			
914	914	奥内谷鍛冶屋	14	1	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村	手子	男	世帯主	44	5	4	1
915	915	奥内谷鍛冶屋		2	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	31			
916	916	奥内谷鍛冶屋		3	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	11			
917	917	奥内谷鍛冶屋		4	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	6			
918	918	奥内谷鍛冶屋		5	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	4			
919	919	奥内谷鍛冶屋	15	1	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村	山子	男	世帯主	30	4	2	2
920	920	奥内谷鍛冶屋		2	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女房	29			
921	921	奥内谷鍛冶屋		3	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		男	男子	9			
922	922	奥内谷鍛冶屋		4	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	女子	7			
923	923	奥内谷鍛冶屋	16	1	他所者		出雲国	飯石郡	松笠村	山子	男	世帯主	40	1	1	0
924	924	奥内谷鍛冶屋	17	1	他所者		出雲国	仁多郡	下横田村	手子	男	世帯主	32	3	2	1
925	925	奥内谷鍛冶屋		2	他所者		出雲国	仁多郡	下横田村		女	女房	30			
926	926	奥内谷鍛冶屋		3	他所者		出雲国	仁多郡	下横田村		男	男子	3			
927	927	奥内谷鍛冶屋	18	1	他所者		出雲国	仁多郡	下横田村	手子・吹差兼	男	世帯主	25	1	1	0
928	928	奥内谷鍛冶屋	19	1	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村	山子	男	世帯主	42	2	1	1
929	929	奥内谷鍛冶屋		2	他所者		出雲国	仁多郡	大馬木村		女	母親	60			
930	930	奥内谷鍛冶屋	20	1	他所者		石見国	那賀郡	跡市村ヵ	山子	男	世帯主	54	1	1	0
931	931	奥内谷鍛冶屋	21	1	馬方・下作					馬方	男	世帯主	61	7	5	2
932	932	奥内谷鍛冶屋		2	馬方・下作						男	男子1	30			
933	933	奥内谷鍛冶屋		3	馬方・下作						女	男子1女房	25			
934	934	奥内谷鍛冶屋		4	馬方・下作						男	男子	7			
935	935	奥内谷鍛冶屋		5	馬方・下作						男	男子	5			
936	936	奥内谷鍛冶屋		6	馬方・下作						男	男子	2			
937	937	奥内谷鍛冶屋		7	馬方・下作						女	女子	25			
938	938	奥内谷鍛冶屋	22	1	馬方・下作						男	世帯主	67	7	2	5
939	939	奥内谷鍛冶屋		2	馬方・下作						女	女房	54			
940	940	奥内谷鍛冶屋		3	馬方・下作						男	男子1	28			
941	941	奥内谷鍛冶屋		4	馬方・下作						女	男子1女房	29			
942	942	奥内谷鍛冶屋		5	馬方・下作						女	女子	7			
943	943	奥内谷鍛冶屋		6	馬方・下作						女	女子	17			
944	944	奥内谷鍛冶屋		7	馬方・下作						女	母親	87			
945	945	奥内谷鍛冶屋	23	1	馬方・下作						男	世帯主	64	8	3	5
946	946	奥内谷鍛冶屋		2	馬方・下作						女	女房	52			
947	947	奥内谷鍛冶屋		3	馬方・下作						男	男子1	31			
948	948	奥内谷鍛冶屋		4	馬方・下作						女	男子1女房	23			
949	949	奥内谷鍛冶屋		5	馬方・下作						女	男子1女子	4			
950	950	奥内谷鍛冶屋		6	馬方・下作						男	男子	29			
951	951	奥内谷鍛冶屋		7	馬方・下作						女	女子	25			
952	952	奥内谷鍛冶屋		8	馬方・下作						女	女子	12			
953	953	奥内谷鍛冶屋	24	1	馬方・下作						男	世帯主	40	3	1	2
954	954	奥内谷鍛冶屋		2	馬方・下作						女	女房	22			
955	955	奥内谷鍛冶屋		3	馬方・下作						女	母親	63			
956	956	木地谷鍛冶屋	1	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				大工	男	世帯主	40	7	4	3
957	957	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	36			
958	958	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				大工習	男	男子	18			
959	959	木地谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	15			
960	960	木地谷鍛冶屋		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子	13			
961	961	木地谷鍛冶屋		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	10			
962	962	木地谷鍛冶屋		7	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	5			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
963	963	木地谷鍛冶屋	2	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				左下	男	世帯主	55	3	2	1
964	964	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	男子1	21			
965	965	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	男子1女房	17			
966	966	木地谷鍛冶屋	3	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	28	6	4	2
967	967	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	24			
968	968	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	1			
969	969	木地谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	弟	15			
970	970	木地谷鍛冶屋		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	親	53			
971	971	木地谷鍛冶屋		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	親女房	48			
972	972	木地谷鍛冶屋	4	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	48	5	2	3
973	973	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	45			
974	974	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	8			
975	975	木地谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	4			
976	976	木地谷鍛冶屋		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	1			
977	977	木地谷鍛冶屋	5	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	24	1	1	0
978	978	木地谷鍛冶屋	6	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	世帯主	22	1	1	0
979	979	木地谷鍛冶屋	7	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	47	6	3	3
980	980	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	44			
981	981	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				手子	男	男子	20			
982	982	木地谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	12			
983	983	木地谷鍛冶屋		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	7			
984	984	木地谷鍛冶屋		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	2			
985	985	木地谷鍛冶屋	8	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				吹差	男	世帯主	40	3	1	2
986	986	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	40			
987	987	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	4			
988	988	木地谷鍛冶屋	9	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	43	7	4	3
989	989	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	31			
990	990	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	14			
991	991	木地谷鍛冶屋		4	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	12			
992	992	木地谷鍛冶屋		5	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	9			
993	993	木地谷鍛冶屋		6	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	5			
994	994	木地谷鍛冶屋		7	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	1			
995	995	木地谷鍛冶屋	10	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				山子	男	世帯主	42	2	2	0
996	996	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	16			
997	997	木地谷鍛冶屋	11	1	山内人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	世帯主	54	1	1	0
998	998	木地谷鍛冶屋	12	1	山内人別之内他所宗門附				矢入御鍛冶屋ヵ	大工	男	世帯主	48	5	3	2
999	999	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附				矢入御鍛冶屋ヵ		女	女房	37			
1000	1000	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内他所宗門附				矢入御鍛冶屋ヵ		女	女子	13			
1001	1001	木地谷鍛冶屋		4	山内人別之内他所宗門附				矢入御鍛冶屋ヵ		男	男子	7			
1002	1002	木地谷鍛冶屋		5	山内人別之内他所宗門附				矢入御鍛冶屋ヵ		男	男子	1			
1003	1003	木地谷鍛冶屋	13	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村	左下	男	世帯主	30	4	2	2
1004	1004	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		女	女房	28			
1005	1005	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		男	男子	8			
1006	1006	木地谷鍛冶屋		4	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	下三成村		女	女子	3			
1007	1007	木地谷鍛冶屋	14	1	山内人別之内他所宗門附		備後国		備後西城	手子	男	世帯主	40	4	1	3
1008	1008	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		備後国		備後西城		女	女房	28			
1009	1009	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内他所宗門附		備後国		備後西城		女	女子	11			
1010	1010	木地谷鍛冶屋		4	山内人別之内他所宗門附		備後国		備後西城		女	女子	6			
1011	1011	木地谷鍛冶屋	15	1	山内人別之内他所宗門附		備後国			手子	男	世帯主	36	2	1	1
1012	1012	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		備後国				女	女子	7			
1013	1013	木地谷鍛冶屋	16	1	山内人別之内他所宗門附		備後国			吹差	男	世帯主	51	3	1	2
1014	1014	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		備後国				女	女房	55			
1015	1015	木地谷鍛冶屋		3	山内人別之内他所宗門附		備後国				女	女子	13			

番号					宗門別	鉄師宗門付	村宗門付			職種	性別	続柄	年齢	家族構成数(人)		
史料記載通番号	通番号	鈩・鍛冶屋名	世帯番号	世帯員数		鉄師名	国名	郡名	村名					総数	男性	女性
1016	1016	木地谷鍛冶屋	17	1	山内人別之内他所宗門附		備後国			山子	男	世帯主	67	2	1	1
1017	1017	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		備後国				女	女房	63			
1018	1018	木地谷鍛冶屋	18	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	29	2	1	1
1019	1019	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	18			
1020	1020	木地谷鍛冶屋	19	1	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村	山子	男	世帯主	24	2	1	1
1021	1021	木地谷鍛冶屋		2	山内人別之内他所宗門附		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	24			
1022	1022	木地谷鍛冶屋	20	1	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				炭焼	男	世帯主	35	3	1	2
1023	1023	木地谷鍛冶屋		2	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	25			
1024	1024	木地谷鍛冶屋		3	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	4			
1025	1025	木地谷鍛冶屋	21	1	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	世帯主	45	9	3	6
1026	1026	木地谷鍛冶屋		2	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	40			
1027	1027	木地谷鍛冶屋		3	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				奉公	男	男子	20			
1028	1028	木地谷鍛冶屋		4	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	16			
1029	1029	木地谷鍛冶屋		5	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	13			
1030	1030	木地谷鍛冶屋		6	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	10			
1031	1031	木地谷鍛冶屋		7	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女子	3			
1032	1032	木地谷鍛冶屋		8	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				農業	男	親	76			
1033	1033	木地谷鍛冶屋		9	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	親女房	76			
1034	1034	木地谷鍛冶屋	22	1	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				馬遣	男	世帯主	34	6	4	2
1035	1035	木地谷鍛冶屋		2	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	女房	37			
1036	1036	木地谷鍛冶屋		3	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				日用	男	男子	19			
1037	1037	木地谷鍛冶屋		4	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付				農業	男	男子	16			
1038	1038	木地谷鍛冶屋		5	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					男	男子	9			
1039	1039	木地谷鍛冶屋		6	附属地下人別之内鉄方宗門附	櫻井宗門付					女	母親	70			
1040	1040	木地谷鍛冶屋	23	1	附属地下人別		出雲国	仁多郡	川内村	炭焼	男	世帯主	23	2	1	1
1041	1041	木地谷鍛冶屋		2	附属地下人別		出雲国	仁多郡	川内村		女	母親	50			
1042	1042	木地谷鍛冶屋	24	1	附属地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	馬遣	男	世帯主	35	6	4	2
1043	1043	木地谷鍛冶屋		2	附属地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	女房	26			
1044	1044	木地谷鍛冶屋		3	附属地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		男	男子	6			
1045	1045	木地谷鍛冶屋		4	附属地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	農業	男	弟	27			
1046	1046	木地谷鍛冶屋		5	附属地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村	農業	男	親	66			
1047	1047	木地谷鍛冶屋		6	附属地下人別		出雲国	仁多郡	上阿井村		女	親女房	57			

出典:「召抱人別書出帳」(明治2(1869)年)(櫻井家文書)